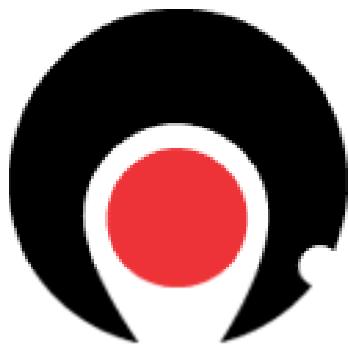


第77回県民スポーツ大会

実 施 要 項

令和7年9月20日(土)・21日(日)



主 催

鹿児島県
鹿児島県教育委員会
公益財団法人鹿児島県スポーツ協会

目 次

○ 第77回県民スポーツ大会 実施要項 総則	2
○ 第77回県民スポーツ大会 競技日程・会場一覧	4
○ 第77回県民スポーツ大会 参加申込書	6
○ 第77回県民スポーツ大会 総合開会式	7
○ 第77回県民スポーツ大会 競技別連絡責任者	8

【 競技別実施要項 】

<正式競技>

1 陸上競技	10
2 水泳競技	13
3 テニス競技	15
4 ソフトテニス競技	16
5 バレーボール競技	17
6 卓球競技	18
7 軟式野球競技	19
8 ソフトボール競技	20
9 ボウリング競技	23
10 ボクシング競技	24
11 グラウンド・ゴルフ競技	25
12 弓道競技	26
13 相撲競技	27
14 ゲートボール競技	31
15 バドミントン競技	32
16 剣道競技	34
17 柔道競技	36
18 バスケットボール競技	38
19 ゴルフ競技	40
20 ラグビーフットボール競技	41
21 ハンドボール競技	44
22 銃剣道競技	45
23 全空連空手道技	46
24 カヌー競技	49
25 サッカー競技	51

<公開競技>

26 体操競技	53
27 セーリング競技	54
28 ライフル射撃競技	56
29 空手道競技	57
30 アーチェリー競技	58
31 少林寺拳法競技	60
32 武術太極拳競技	64
33 山岳・スポーツクライミング競技	67
34 クレー射撃競技	68
35 ローイング競技	70
36 スポーツウエルネス吹矢競技	71
37 なぎなた競技	72
38 フェンシング競技	74
39 ホッケー競技	75
40 ウエイトリフティング競技	76
41 馬術競技	77
42 ダンススポーツ競技	78
43 ドッジボール競技	81
44 自転車競技	84

第77回県民スポーツ大会実施要項総則

1 目的

第77回県民スポーツ大会は、鹿児島市を中心として開催し、県民の誰もが健康増進と体力の向上を図り、併せて、地域スポーツの振興に寄与するとともに、本県競技力の向上に努め、県民生活を明るく豊かにしようとするものである。

2 主 催

鹿児島県、鹿児島県教育委員会、公益財団法人鹿児島県スポーツ協会

3 後 援

会場市町、会場市町教育委員会

4 主 管

鹿児島県各競技団体

5 実施競技

実施競技は、下表の44競技とする。

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、バレー、バスケットボール、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、剣道、ラグビーフットボール、銃剣道、ゲートボール、全空連空手道、ボウリング、グラウンド・ゴルフ、ボクシング、カヌー、ゴルフ、フェンシング、山岳・スポーツクライミング、クレー射撃、体操、ホッケー、セーリング、ウェイトリフティング、馬術、ライフル射撃、ローイング、空手道、アーチェリー、なぎなた、自転車、少林寺拳法、武術太極拳、ダンススポーツ、ドッジボール、スポーツウェルネス吹矢

6 期日・会場

(1) 本大会

ア 総合開会式 令和7年9月20日（土）午前9時から午前10時まで
鹿児島県庁講堂

イ 競 技 令和7年9月20日（土）・21日（日）
令和7年9月14日（日）・23日（火）・27日（土）・28日（日）
令和7年10月12日（日）・18日（土）・19日（日）

(2) 地区大会

令和7年5月～8月にかけて、各地区で実施する。

7 競技方法

競技方法は、当該競技の実施要項によって実施する。

8 参加方法

参加は、各地区体育・スポーツ協会1チームとする。

なお、合併した地区体育・スポーツ協会については2チーム以内の参加とし、個人競技も同様の扱いとする。

ただし、2チーム参加する場合は、旧地区を原則とする。

9 参加者

県内に居住し、各地区を代表する者とする。

10 参加資格

- (1) 参加者は、原則として大会開催年の5月末日から、大会参加時まで引き続き当該地区に居住又は勤務していなければならない。
- (2) 参加者の所属の優先順位は、原則として下表のとおりとする。

優先順位		所 属 の 優 先 順 位		
成 年	種別	1 位	2 位	3 位
	一 般	居住地	勤務地	
	教 員	勤務地	居住地	
	大 学 生	卒業中学校又は 卒業高等学校所在地	居住地	
少 年	卒業中学校所在地	居住地	学校所在地	

- (3) 大学生は、県内大学在学生とする。

(4) 参加者は、大会開催年の4月1日現在において、成年種別は18歳以上、少年種別は15歳以上18歳未満とする。ただし、高校生は少年種別で出場する。高専、各種学校生の18歳以上は成年種別、15歳以上18歳未満は少年種別で出場する。

- (5) 参加者は、他地区大会（予選会含む）においては、重複登録はできない。

(6) 上記のほか、各競技別の参加資格については各競技実施要項による。

11 表彰

- (1) 団体競技種別の優勝チームに賞状・優勝盾を授与し、2位・3位に賞状を授与する。

(2) 個人種目・個人戦の優勝・2位・3位に賞状を授与する。

12 参加料

参加料は徴収しない。

13 参加申込

(1) 正式競技・公開競技ともに各地区体育・スポーツ協会連絡協議会を通じて県スポーツ協会宛てへ期日までに申し込むこと。地区体育・スポーツ協会連絡協議会会长印は不要とする。
ただし、競技によって競技別実施要項に申込先が別に示された場合は、指示された申込先に申し込むこと。

(2) 地区体育・スポーツ協会連絡協議会は、別途「第77回県民スポーツ大会参加申込完了報告」へ会長印を捺印し、県スポーツ協会へ提出すること。

(3) 申込締切日は、令和7年8月1日（金）正午必着とする。持参でも可。
締切後のメンバー変更は認めるが、競技の追加申込は認めない。

(4) 参加の申込様式は、当該競技別実施要項に示された以外は、別記様式（規格A4）による。

(5) 参加申込書の送付先 〒890-0062 鹿児島市与次郎1-4-20 県スポーツ協会内
県民スポーツ大会会長宛て

14 地区体育・スポーツ協会役員団

各地区体育・スポーツ協会の役員は、団長1人、副団長若干人、総監督1人、総務若干人とし、その他顧問若干人を加えることができる。

15 その他

- (1) 本大会に参加する監督・選手は、スポーツ安全保険等に加入し、不慮の事故に備えること。
- (2) 本大会で発生した傷病については、応急処置程度とする。
- (3) 競技の組合せは、令和7年8月4日（月）午後1時30分から主催者及び地区体育・スポーツ協会代表と主管の競技団体で抽選して決定する。
- (4) 年齢の算定基準は、令和7年4月1日とする。

第77回県民スポーツ大会 競技日程・会場一覧

《正式競技 25競技》

開催地	番号	競技(種目)	9月		会 場	所在地
			20 (土)	21 (日)		
鹿児島市		総合開会式	○		鹿児島県庁講堂	鹿児島市鴨池新町10-1
	1	陸上競技		○	白波スタジアム	鹿児島市与次郎2-2-2
	2	水泳	9月28日(日)		鴨池公園水泳プール	鹿児島市鴨池二丁目31-1
	3	テニス	○	○	県立鴨池庭球場	鹿児島市与次郎2-2-2
	4	ソフトテニス	○	○	鹿児島市東開庭球場	鹿児島市東開町2-1
	5	バレーボール	9月27日(土)・28日(日)		西原商会アリーナ	鹿児島市永吉1丁目30-1
	6	卓球	○	○	あいハウジングアリーナ松元	鹿児島市上谷口町3400
	7	軟式野球	○	○	平和リース球場 鹿児島相互信用金庫郡山総合グラウンド	鹿児島市与次郎2-2-2 鹿児島市川田町1778
	8	ソフトボール	○	○	ふれあいスポーツランド	鹿児島市中山町591-1
	9	ボウリング		○	サンライズトーン	鹿児島市東郡元1-10
	10	ボクシング	○	○	鹿児島工業高校ボクシング場	鹿児島市草牟田2丁目57-1
	11	グラウンド・ゴルフ	○		かごしま健康の森公園	鹿児島市犬迫町825
	12	弓道	近的		県総合体育センター武道館弓道場	鹿児島市与次郎1-4-20
日置市			遠的	○	東市来弓道場	日置市東市来町伊作田1037-2
	13	相撲		○	日置市吹上浜公園相撲場	日置市吹上町中原1353-5
指宿市	14	ゲートボール		○	指宿市営陸上競技場	指宿市東方12000
	15	バドミントン	○	○	指宿総合体育館	指宿市東方12000
いちき串木野市	16	剣道	9月28日(日)		Fアリーナいちき串木野	いちき串木野市生福5298-3
	17	柔道		○	Fアリーナいちき串木野	いちき串木野市生福5298-3
姶良市	18	バスケットボール	○	○	姶良市蒲生体育館(おおくすアリーナ) ビーラインスポーツパーク姶良体育館	姶良市蒲生町北24-1 姶良市平松2392
薩摩川内市	19	ゴルフ	9月23日(火)		グリーンヒルカントリークラブ	薩摩川内市樋脇町市比野250番地
さつま町	20	ラグビーフットボール	9月14日(日) 9月20日(土) 9月21日(日)		Niterra 日特スパークテックWKS公園	薩摩郡さつま町虎居5470
霧島市	21	ハンドボール	○	○	ユピテルアリーナ霧島	霧島市牧園町宿窪田2992
	22	銃剣道		○	溝辺体育館	霧島市溝辺町麓3391-102
鹿屋市	23	空手道		○	クレバリーホームアリーナ	鹿屋市向江町29-1
伊佐市	24	力士一	10月19日(日)		伊佐市菱刈カヌー競技場	伊佐市菱刈川北
志布志市	25	サッカー	○	○	志布志市運動公園陸上競技場しおかぜ公園	志布志市志布志町安楽190番地46

《公開競技 19競技》

開催地	番号	競技種目	9月		会 場	所在地
			20 (土)	21 (日)		
鹿児島市	1	体 操		○	県総合体育センター体育館	鹿児島市下荒田4-47-1
	2	セーリング		○	平川ヨットハーバー	鹿児島市平川町6247
	3	ライフル射撃		○	県ライフル射撃場	鹿児島市大迫町6313
	4	空 手 道		○	県総合体育センター武道館 剣道場	鹿児島市与次郎1-4-20
	5	アーチェリー		○	五月産業アーチェリー場	鹿児島市小野3丁目1353
	6	少林寺拳法		○	県総合体育センター武道館 柔道場	鹿児島市与次郎1-4-20
	7	武術太極拳		○	鹿児島市立名山小学校 体育館	鹿児島市山下町6-43
	8	山岳・スポーツクライミング		○	鴨池クライミングウォール	鹿児島市与次郎2-2-2
				○	八重山公園 八重山	鹿児島市郡山町5517-1
鹿屋市	9	クレー射撃		○	鹿児島射撃場(スキート) 南日本総合クレー射撃場(トラップ)	鹿児島市大迫町1219 鹿屋市串良町柴差地内
	10	ローイング		○	輝北ダム特設ローイングコース	鹿屋市輝北町平房
	11	スポーツウェルネス吹矢	10月12日(日)		クレバリーホームアリーナ	鹿屋市向江町29-1
枕崎市	12	なぎなた		○	枕崎市立総合体育館	枕崎市中央町26
垂水市	13	フェンシング		○	垂水中央運動公園体育館	垂水市田神3000
薩摩川内市	14	ホッケー		○	樋脇屋外人工芝競技場	薩摩川内市樋脇町塔之原8658
	15	ウエイトリフティング		○	入来総合運動場体育館 ウエイトリフティング室	薩摩川内市入来町副田6029-1
霧島市	16	馬 術		○	霧島高原乗馬クラブ	霧島市牧園町高千穂3311-3
姶良市	17	ダンススポーツ		○	ビーラインスポーツパーク姶良体育館	姶良市平松2392
大崎町	18	ドッジボール	○		ジャパンアスリートトレーニングセンター 隅体 育 館	曾於郡大崎町菱田1441
南大隅町	19	自 転 車	10月18日(土)		県根占自転車競技場	肝属郡南大隅町根占川南6240

(別記様式)

第77回県民スポーツ大会 参加申込書

競技（種目）		地区体育・スポーツ協会名	
種別 (○で囲む)	1 成年男子 () 2 成年女子 () 3 男 子 4 女 子 5 混 成 6 成 年 7 少年男子 8 少年女子	チ 一 ム 名	
		地区体育・スポーツ協会 連絡協議会長	

第77回県民スポーツ大会

総合開会式

期日	令和7年9月20日（土）
場所	鹿児島県庁講堂

《式次第》

- 1 開式通告
- 2 国旗儀礼
- 3 県旗・県スポーツ協会旗儀礼
- 4 表彰
- 5 大会会長あいさつ
- 6 祝辞
- 7 選手代表宣誓
- 8 若い力齊唱
- 9 閉式通告

第77回県民スポーツ大会 競技別連絡責任者

【正式競技】 25競技

No.	競技名	責任者	責任者
1	陸上競技	中江寿孝	末吉多恵子
2	水泳競技	福島誠	郷原誠
3	テニス競技	谷口和昭	小川康朗
4	ソフトテニス競技	加藤秀俊	角野俊朗
5	バレーボール競技	茶圓孝一	久保裕一
6	卓球競技	新留るり子	川西隆明
7	軟式野球競技	加世田貢	
8	ソフトボール競技	久保山正志	小牧司
9	ボウリング競技	丸田小百合	
10	ボクシング競技	竹ノ脇智秋	
11	グラウンド・ゴルフ競技	片山文男	吉村安子
12	弓道競技	福島俊彦	
13	相撲競技	西原俊隆	
14	ゲートボール競技	西田幸伸	
15	バドミントン競技	井手一郎	
16	剣道競技	野間龍康	
17	柔道競技	福元雅一	神余徹
18	バスケットボール競技	鶴留健悟	
19	ゴルフ競技	高山武久	岩切聰
20	ラグビーフットボール競技	坂元浩	末吉伸至
21	ハンドボール競技	神田史郎	當寺盛望
22	銃剣道競技	若松修	坂本吉孝
23	全空連空手道競技	新西一久	西園眞
24	カヌー競技	徳永浩之	山下伸二
25	サッカー競技	伊知地大志	井手上清怜

【公開競技】 19競技

No.	競技名	責任者	責任者
26	体操競技	早馬省二	馬場洋卓
27	セーリング競技	坂口陽平	松本雄一郎
28	ライフル射撃競技	益山翔光	池田眞也
29	空手道競技	吉満匡弘	中村杏華
30	アーチェリー競技	大田洋典	
31	少林寺拳法競技	福田元之	柿元将
32	武術太極拳競技	今堀涼子	
33	山岳・スポーツクライミング競技	小田智美	鉢谷寿一
34	クレー射撃競技	馬場司	樺山由美
35	ローイング競技	指宿浩	松元竜二
36	スポーツウエルネス吹矢競技	徳田博	
37	なぎなた競技	丸野洋子	
38	フェンシング競技	下野敦弘	下野滋史
39	ホッケー競技	山内孝雄	原口淳一
40	ウエイトリフティング競技	中城洸希	
41	馬術競技	鳥居哲太郎	
42	ダンススポーツ	安樂剛	
43	ドッジボール	西村陽一	
44	自転車競技	入佐直希	荒木就平

競技別実施要項

1 陸 上 競 技

1 期 日 令和7年9月21日（日）開始式（9:00）競技開始（10:00予定）

2 会 場 白波スタジアム

3 種別及び参加人員

種 別	種 目	参 加 人 数
少年男子（高校）	100m, 400m, 1500m, 走幅跳, 砲丸投（6.0kg）	
少年女子（高校）	100m, 800m, 走幅跳, 砲丸投（4.0kg）	
成年男子	(30歳未満) 100m, 走幅跳, 砲丸投（7.260kg）	1人1種目 (ただし、リレーは除く) 各種目・各地区から1人の 参加とする
	(30歳代) 100m, 砲丸投（6.0kg）	
	(40歳代) 100m, 3000m, 砲丸投（4.0kg）	
	(50歳以上) 2000m, 砲丸投（4.0kg）	
	(共通) 5000m団体	
成年女子	100m, 走幅跳	各 地 区 3 人
男子共通	110mJH	各 地 区 1 人
	4×100mR（6人連記）	各地区1チームずつの出場 成年・少年6人以内で編成
女子共通	3000m, 100mH	各 地 区 1 人
	4×100mR（6人連記）	各地区1チームずつの出場 成年・少年6人以内で編成

※ 各チーム選手の参加は男子19人、女子8人を超えることはできない。

- ・成年男子13人以内 少年男子5人以内 共通男子1人以内
- ・成年女子2人以内 少年女子4人以内 共通女子2人以内

※ 合併地区で2チーム編成する場合はチームごとに上記参加人数とする。

4 競技上の規程及び方法

（1）競技規則

ア 2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項による。

本競技会は、ユニフォーム広告規程を適用する。

イ アスリートビブスは、各地区指定の番号を用意して背と胸に付ける。

ビブスの大きさは幅24cm×高さ16cmの白布とし、男子は黒字で女子は赤字で、文字の高さは高さ10cm以内の太字ではっきりと記入する。

ウ スパイクのピンの長さは9mm以下のものとする。競技用靴の厚さについては、WAシューズ規程を適用する。(TR5)

(投擲種目も適用となるため、砲丸投の選手も注意すること)

エ ハードルの規格は以下のとおりとする。

種別	種目	高さ	1台目まで	ハードル間	10台目以降	ハードル台数
男子	共通 110mJH	0.991m	13.72m	9.14m	14.02m	10
女子	共通 100m	0.838m	13.00m	8.50m	10.50m	10

オ 投てき用器具の規格

上記種目欄に準ずる

(2) 採点方法

ア 個人種目及びリレーでは、決勝6位までの入賞地区に対し、1位から順に7, 6, 5, 4, 3, 2の得点を与える。7位以下の地区には、参加点1点を与える。

イ 5000m 団体競技については、各地区3人の順位の和で判定し、6位までの地区に対し1位から順に16, 12, 10, 8, 6, 4の得点を与える。7位以下の地区には、3人とも完走した地区に2点、参加した地区に1点を与える。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第9項に定めるもののほかに次による。

- (1) 2025年度日本陸上競技連盟登録者であること。
- (2) 高専の生徒は、3年生以下は高校の部に、4年生以上は成年の部に出場するものとする。
- (3) 共通種目は高校生以上とする。
- (4) 成年男子の年齢の算定は、令和7年4月1日を基準とする。
- (5) 各地区補欠の申込をすることができる。選手変更は補欠との変更のみとする。
- (6) 年齢、その他参加規程を守らずに不正のあった地区は、全得点無効とする。

6 申込方法

(1) 申込期限

令和7年8月19日(火) 17:00 必着

(2) 申込様式

メール申込とする。本協会のホームページから申込ファイルをダウンロードして、必要事項を入力したExcelファイルを下記アドレスへメール(添付)にて送信のこと。(申込ファイルに地区名を入れて保存のこと。)メール受付後確認メールを送信する。数日以内に返信がない場合は、鹿児島陸協に問い合わせること。

※ 申込ファイル名およびメール件名には、必ず地区名を入れて送信すること。また、メール本文には、送信者氏名および連絡先を記載すること。

(3) 申込先(メールアドレス)

kariku-han@po2.synapse.ne.jp

(4) 留意事項

ア 未登録者は申込の事前に必ず登録手続きをし、申込書に登録番号を必ず記載すること。未登録者は大会に参加できない。なお、本大会のみの登録競技者も登録が必要となる。

イ 申込ファイルに記録を必ず記載すること。記録については、練習記録等の参考記録の記載でも構わない。（記載された記録に準じて番組編成を行う。）

7 表彰

- (1) 団体の得点対抗において、優勝地区に賞状・盾を授与し、2位及び3位に賞状を授与する。
- (2) 各種目3位までに入賞した者に賞状を授与する。

8 その他

- (1) 本大会は学校教育外活動の大会である。
- (2) 申込期限以降の申込は一切認めない。
- (3) 書類不備のもの、メール以外での申し込みは受理しない。
- (4) 監督会議は、9月21日（日）午前8時から競技場内で行う。
- (5) 大会中の事故は、応急処置のみで一切の責任を問わない。
- (6) スポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- (7) タイムテーブルは、番組編成後ホームページに記載する。
- (8) 記録証明書が必要な者は、本部まで申し出ること。1部200円で発行する。
- (9) 個人情報の取り扱いについて。
 - ア 大会プログラムに掲載する。
 - イ 記録掲示板、ホームページに掲載する。
 - ウ 競技場内アナウンスに使用する。
 - エ 競技結果等、報道機関、関係各所に提供する。
 - オ 優勝記録や大会記録等、次年度以降もプログラム等に掲載する。
 - カ 写真や映像が各報道機関やメディアに公開されることがある。

2 水 泳 競 技

- 1 期 日** 令和7年9月28日(日)
- 開 場 (8:00) 監督会議 (8:50)
 競技役員打合せ (9:10) 開会式 (9:40)
 競技開始 (10:00)

2 会 場 鹿児島市鴨池公園水泳プール (公認 25m × 8 レーン)

3 種別・種目及び参加人数

種 別		種 目		参加人員
		監督	選手	
成年男子	成 年	50m自由形 50m平泳ぎ	50m背泳ぎ 50mバタフライ	1種目 2名
	30歳以上	50m自由形 50m平泳ぎ	50m背泳ぎ 50mバタフライ	1種目 2名
	40歳以上	50m自由形 50m平泳ぎ	50m背泳ぎ 50mバタフライ	1種目 2名
	50歳以上	25m自由形 25m平泳ぎ	25m背泳ぎ 25mバタフライ (内1名はOP参加)	1種目 2名
	60歳以上	25m自由形 25m平泳ぎ	25m背泳ぎ 25mバタフライ (内1名はOP参加)	1種目 2名
	70歳以上	25m自由形 25m平泳ぎ	25m背泳ぎ 25mバタフライ (内1名はOP参加)	1種目 2名
成年女子	成 年	50m自由形 50m平泳ぎ	50m背泳ぎ 50mバタフライ	1種目 2名
	30歳以上	50m自由形 50m平泳ぎ	50m背泳ぎ 50mバタフライ	1種目 2名
	40歳以上	50m自由形 50m平泳ぎ	50m背泳ぎ 50mバタフライ	1種目 2名
	50歳以上	25m自由形 25m平泳ぎ	25m背泳ぎ 25mバタフライ (内1名はOP参加)	1種目 2名
	60歳以上	25m自由形 25m平泳ぎ	25m背泳ぎ 25mバタフライ (内1名はOP参加)	1種目 2名
	70歳以上	25m自由形 25m平泳ぎ	25m背泳ぎ 25mバタフライ (内1名はOP参加)	1種目 2名

※ 年齢区分を下げて下の区分で泳ぐことは可能です。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則：令和7年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則ならびに本大会要項による。
- (2) 競技方法：競技は、全てタイムレースによって順位を決定する。
- (3) 採点方法：個人種目6位までの入賞者に対し、1位より順に8, 6, 5, 4, 3, 2の得点を与え、参加者全員に1点を与える。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第9項に定めるもののほか次による。

(1) 参加制限

各地区1種目2名以内（1人1種目）

ただし、50, 60, 70歳以上の種目は1種目1名とし、2人目はOP参加として参加することができる。

(2) 競技年齢区分

大会当日の満年齢とし、平成19年（2007年）4月1日以前の出生者（18歳以上）とする。

ただし、高校生は除く。

6 参加申込

(1) 種目の申し込みについては、日本水泳連盟の新Web-SWMSYSから申し込むこと。

※ Web公開は、7月1日（火）とする。

※ 詳細は、鹿児島県水泳連盟ホームページ内「水泳鹿児島」で確認すること。

(2) 男女別参加申込書については、鹿児島県水泳連盟のホームページ内に大会情報として県民スポーツ大会申込書のフォームを掲載するので、ダウンロードした申込書で作成し、各地区体育・スポーツ協会連絡協議会へ8月1日（金）正午（必着）までに提出すること。

7 選手変更

(1) 選手変更は、8月1日（金）正午（必着）までに各地区体育・スポーツ協会連絡協議会へ届けること（FAX可）。

(2) 申込締切後の追加申込及び種目変更は認めない。

（例）<成年男子 40歳以上 50m自由形>にエントリーしていた者を<50m背泳ぎ>に変更できない。

《問い合わせ等》

〒890-0063 鹿児島市鴨池2-30-8 老人福祉会館4F

鹿児島県水泳連盟事務局

TEL 099-206-7234 FAX 099-821-0069

3 テニス競技

1 期 日 令和7年9月20日（土） 開始式（9:30） 試合開始（10:00）
令和7年9月21日（日） 試合開始（9:00）

2 会 場 県立鴨池庭球場

3 種別及び参加人数

種別	種 目	監 督	選 手	計	
男子	一般ダブルス	(1人)	2人	7人以内	14人以内
	30歳以上ダブルス		2人		
	45歳以上ダブルス		2人		
	補 欠		1人		
女子	一般ダブルス	(1人)	2人	7人以内	14人以内
	30歳以上ダブルス		2人		
	40歳以上ダブルス		2人		
	補 欠		1人		

※ 監督は、選手を兼ねることとする。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

(公財)日本テニス協会競技規則による。

(2) 競技方法

ア 競技方法はリンク・トーナメント方式とする。ただし、天候及びその他状況によっては、競技方法を変更して行う場合もある。

イ 試合は、一般ダブルス、30歳以上ダブルス、45歳以上ダブルス、女子40歳以上ダブルスの順に行う。

ウ 試合はすべて1セットマッチ（6-6タイブレーク）、ノーアドバンテージ方式とする。

エ 試合球は、ダンロップフォートとする。

オ 年齢が高い種目から低い種目へは、出場できる。

(3) 男子・女子チームはそれぞれ監督選手を含め7人の計14人以内とする。また、監督は、選手として登録すること。すべての選手は出場種別・種目を決めて申し込むこと。

(4) 選手を変更する場合は、監督会議までとするが、特別な事情が生じた場合は監督会議にて決定する。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか次による。

年齢の算定は、令和7年4月1日とする。

6 その他

監督会議は、9月20日（土）9:00から会場で行う。

4 ソフトテニス競技

1 期 日 令和7年9月20日（土）開始式（9:00）試合開始（9:30）
令和7年9月21日（日）試合開始（9:00）

2 会 場 鹿児島市東開庭球場

3 種別及び参加人数

種 別	監 督	選 手	補 欠	計
男 子	1人	10人	2人	13人
女 子	1人	6人	2人	9人

※ 監督は選手を兼ねることができる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技は現行の日本ソフトテニス連盟ハンドブック及び県民スポーツ大会ソフトテニス競技申し込み事項によって行う。
- (2) 競技方法は原則としてリーグ・トーナメント方式とするが、参加チーム数により変更する場合がある。
原則、男女とも 12 チームを 4 ブロックに分け、3 チームのリーグ戦を行い、各ブロックの上位 2 チームずつの計 8 チームによるトーナメント戦とする。
※ 天候によってはトーナメント方式で行う場合もある。
- (3) 男子は、30 歳未満、30 歳～39 歳、40 歳～49 歳、50 歳～59 歳、60 歳以上の計 5 組
女子は、30 歳未満、30 歳～39 歳、40 歳以上の計 3 組
- (4) 年齢の高い方から若い部に出場することはできる。
例えば、50 歳代選手が、40 歳代又は 30 歳代、30 歳未満の部に出場することができる。
- (5) 団体戦の点取り法で、出場順は男子（30 歳未満、60 歳以上、50 歳代、40 歳代、30 歳代）、女子（30 歳未満、40 歳以上、30 歳代）とする。
- (6) 予選リーグの組合せは、前回大会の成績により、4 チームをシードとし、他は地域を考慮して抽選とする。また、決勝トーナメントの組合せは当日に抽選行う。
- (7) 大会の日程は、原則として第 1 日目はリーグ戦とし、第 2 日目をトーナメント戦とする。
ただし、天候等の都合によって監督会議で決定する。
- (8) 申込書に記載されている選手を変更する場合は、当日の競技開始 10 分前までに選手変更届を競技委員長に提出すること。
- (9) 試合球は、ケンコー・赤Mの選択制とする。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第 10 項に定めるもののほか、次による。
年齢の算定は、令和 7 年 4 月 1 日を基準とする。

6 その他

監督会議は、9 月 20 日（土）午前 8 時 30 分に会場で行う。

5 バレーボール競技

1 期 日 令和7年9月27日（土） [男女共] 試合開始…10:00

令和7年9月28日（日） [男女共] 試合開始… 9:30

2 会 場 [男女共] 西原商会アリーナ（鹿児島市永吉1丁目30-1）

3 種別及び参加人数

種 別	監 督	選 手	計
成 年 男 子	1人	15人	16人
成 年 女 子	1人	15人	16人

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

2025度公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則による。

(2) 競技方法

ア 男女とも3チームによるリーグ戦のうち、決勝トーナメント戦（準決勝・決勝）とする。

イ 各パートから1チームが、トーナメント戦に進出する。

ウ 3位決定戦は行わない。

(3) 使用（試合）球

公益財団法人日本バレーボール協会公認5号球（カラーボール）

【男子】…モルテン

【女子】…ミカサ

(4) チーム構成

チームは監督1人、選手18人エントリーのベンチ入りは15人とする。

※ 派遣費については、監督1人、選手12人とする。

(5) 選手変更

申込み後の選手の変更は、各地区体育・スポーツ協会連絡協議会を通じて、県バレーボール協会に届けること。この方法以外の選手変更は認めない。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第9項に定めるもののほか次による。

(1) 学生（専門学校生も含む）、生徒は出場できない。ただし、勤労学生はこの限りでない。

6 その他

(1) 監督・主将は、それぞれのマークを所定の位置に付けること。

(2) チーム役員の服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。（ランニングシャツ・短パン等不可）

6 卓 球 競 技

1 期 日 令和7年9月20日(土) 開始式(10:00) 試合開始(10:30)
令和7年9月21日(日) 試合開始(9:00)

2 会 場 あいハウジングアリーナ松元

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	計
男 子	1人	10人	11人
女 子	1人	10人	11人

4 競技上の規程及び方法

- (1) チーム編成
男女別 監督1人、一般2人、30歳以上2人、40歳以上2人、50歳以上2人、60歳以上2人
- (2) 競技規則
ア 現行の日本卓球ルールを適用する。ただし、タイムアウト制は適用しない。
イ 同一種目の監督と選手の兼任は認める。ただし、男子選手と女子監等の兼任は不可
- (3) 競技方法
ア 試合は1マッチ11点5ゲームマッチ、40mmホワイト公認球使用
イ 予選リーグの後に、各パート上位2チームによる決勝トーナメントを行う。
ウ 予選リーグは5番まで行い、リーグ戦の勝敗は5番までの記録をもとに決定する。
エ 組合せは、令和6年度の1・2位をシードし、フリー抽選を行う。決勝トーナメントは3点先取で行う。
オ 試合の順序は下記による。
　1番：40歳代、2番：30歳代、3番：一般、4番：60歳以上、5番：50歳代
カ 年齢の高い種目登録者は、年齢の低い種目への出場ができる。
キ 予選リーグ・決勝トーナメントとも2台で行う。

5 競技日程

- (1) 9月20日(土) 9:30 監督会議
　　10:00 開始式
　　10:30 競技(予選リーグ3試合、決勝トーナメント1回戦)
- (2) 9月21日(日) 9:00 競技(決勝トーナメント準決勝、決勝)
　　12:30 閉会式(決勝戦終了後直ちに行う。)

6 参加資格

- (1) 県民スポーツ大会実施要項総則第10項の規定による。
(3) 出場者は、満18歳以上であること。ただし、大学生・専門学校生は除く。
(4) 大会参加者は、原則として大会開催年の5月末日から、大会参加時まで引き続き当該地区に居住又は勤務していなければならない。
(4) 各地区予選は居住地、勤務地の1か所からしか出場できない。
(5) 原則として、(公財)日本卓球協会に登録のこと。
(6) 国民スポーツ大会(本大会)出場者は2年間出場できない。

7 その他

- (1) 監督会議は、9月20日(土)9:30から大会会場で行う。
(2) 氏名、生年月日等は正確に記入すること。
(3) 選手変更は、8月30日(土)までに行うこと。(プログラム印刷の関係で期日厳守)。
　　変更は所定の申込用紙に全てを記入し下記に送付のこと。

〒899-2703 鹿児島市上谷口町2877 ボヌールF 103号 鹿児島県卓球連盟 宛て

7 軟式野球競技

- 1 期 日** 令和7年9月20日（土）開始式（8:30）試合開始（9:00）
令和7年9月21日（日）試合開始（9:00）
※ 小雨決行

- 2 会 場** 平和リース球場（県立鴨池野球場）・鹿児島相互信用金庫郡山総合グラウンド

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	計
成 年 男 子	1人	14人	15人

4 競技上の規程及び方法

- (1) 2025年度公認野球規則及び競技者必携による。
- (2) 試合方法
- ア 試合はトーナメント方式による。シートノックは行わない。
- イ 試合は7回戦とする。5回以降7点差の場合は、コールドゲームとする。
- ウ 7回終了時、同点の場合は、8回からタイブレーク方式（無死1・2塁継続打順）で勝敗が決するまで行う。
- エ 大会参加チームは指名打者ルールを使用することができる。（任意）なお、先発投手、指名打者として二刀流で試合に出場する場合は、別々の選手として扱う。
- (3) 試合球は、連盟公認球（公認M号-ナガセケンコーボール）を使用する。

5 参加資格

- (1) 各地区の予選大会の優勝チームとし、単独チーム及び混成チームいずれでもよい。
また、補強についても末端支部登録の選手であれば可（単独チームも混成チームもユニフォームは同一のものを使用すること。）
- (2) チームの編成は次のとおりとする。
- ア 一般社会人を対象とする。（大学生、専門学校生、高校生及び中学生は出場できない。）
- イ プロ野球を退籍した選手の出場は認めない。ただし、円満退団後、1年を経過し、アマチュア復帰申請書等の所定の書面を県連に提出し、県軟式野球連盟で適格と認められるとともに、（公財）全日本軟式野球連盟の資格審査の結果に基づき、理事会の議決が得られた者は出場できる。
- ウ 県連末端支部に加盟登録した職場又はクラブチームの監督・選手は、登録した支部以外の地区からの出場は認めない。
- エ 県軟式野球連盟のA級チーム及びA級登録選手の出場は認めない。

6 その他

- (1) 各地区予選大会は県大会の実施要項に準じて行う。
- (2) 監督会議は行わない。ただし、試合前に注意事項等を監督へ指示する。
- (3) 開始式は、平和リース球場（県立鴨池球場）の第1試合の両チームで実施する。
- (4) 本大会の審判は、県軟式野球連盟審判部に登録されている公認審判員で行う。
- (5) 参加申込後の監督・選手の変更は認めない。

8 ソフトボール競技

1 期 日 令和7年9月20日（土） 監督会議（8:00） 試合開始（9:00）
令和7年9月21日（日） 試合開始（9:00）

2 会 場 鹿児島市ふれあいスポーツランド（クレー広場）

3 種別及び参加人数

種 別	監 督	コ 一 チ	選 手	補 欠	計
成年男子	1人	1人	9人	5人	16人
成年女子	1人	1人	10人	4人	16人

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

- ア 本年度オフィシャル・ソフトボーラルルールによる。
- イ 4回10点、5回以降7点差でコールドゲームとする。
- ウ 延長戦は行わない（勝敗が決しない場合はタイブレークによる。）。
- エ サスペンデッドゲームを適用する。
- オ 成年男子はファーストピッチでトーナメント戦、D Pルールとテンポラリーランナーは採用しない（80分を過ぎて新しいイニングを行わない。）。

成年女子はスローピッチで1日目はリンクトーナメント（50分を過ぎて新しいイニングを行わない。リンク戦の勝者決定は、失点差で勝敗を決する。）。

2日目準決勝からトーナメント方式で試合を行う（60分を過ぎて新しいイニングを行わない。）。

カ 3位決定戦は行わない。

(2) チーム編成

- ア 成年男子、成年女子とも高校生、中学生を除く。
- イ 成年男子は常時40歳以上3人、30歳代3人、29歳以下3人が出場するものとする。
- ウ 成年女子の監督・コーチは男子でも可
- エ 年齢の算定は本年4月1日現在の満年齢とする。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか次による。

(1) 各地区の予選大会の優勝チームとし、地区内で3人以内の補強を認める。

ただし、成年女子は地区内で編成したチームでもよい。

※ 合併した地区については、2チーム以内の参加を認める。

(2) 各地区の予選大会に出場するチームは、同一職場の在籍者で編成されたチーム又は、その市郡の在籍者で編成されたチームとする。

6 その他

- (1) ボールは日本協会検定のナガセケンコー(株)製ゴム3号球とし、各チームともニューボール1個を試合前に提出する。
- (2) バットは日本協会検定バットとする。
- (3) スパイクはソフトボール用スパイクとする（金属製スパイク・セラミック製スパイクは禁止する）。
- (4) 危険防止のため、打者、次打者、走者はヘルメットを着用すること。
捕手は、男女とも捕手用ヘルメット、スロートガード付きマスク、プロテクターを着用すること。
- (5) 監督・コーチは選手を兼ねてもよい。
- (6) 一般男子の40歳以上は赤、30歳代は黄色のリボンをベルトに付けること（年代別のリボンについては、各チームで準備すること。）。
- (7) 公認指導者の有資格者がいないチームは出場できない。
- (8) 選手は16人以内とし、大会申込後の監督・コーチ・選手の変更は8月29日（金）（消印）まで受け付ける。

<宛先>主管支部 鹿児島市支部ソフトボール協会 事務局 浜崎 秀己

〒891-0201 鹿児島市喜入瀬々串町 2981-6

浜崎 秀己

電話 099-347-1516 FAX 099-347-1516

携帯 090-7294-6484

- (9) 監督会議（8:00）に出席しないチームは原則として、棄権とみなす。
監督はユニフォーム着用のこと。
申込書に記載された選手の変更・ユニフォームナンバーの移動は認めない。
監督会議で説明・決められたことは、チーム全員に徹底させること。
※ 監督会議は1日目の午前8時から男・女とも大会会場本部席で行う。

第77回県民スポーツ大会 ソフトボール競技 参加申込書

競技名	ソフトボール		地区体育・スポーツ協会名	
種別		成年男子	チーム名	
		成年女子	地区体育・スポーツ協会 連絡協議会長名	

監督名		チーム連絡先	〒
	指導者No.		
コーチ名		連絡責任者	
	指導者No.		(携帯電話)

※ 監督・コーチが選手を兼ねる時は、選手登録をすること。

	位置	ユニフォーム ナンバー	氏名	年齢	生年月日	勤務先	現住所	指導者番号	スポーツ安全 保険等(○を つける)
1					/ /				
2					/ /				
3					/ /				
4					/ /				
5					/ /				
6					/ /				
7					/ /				
8					/ /				
9					/ /				
10					/ /				
11					/ /				
12					/ /				
13					/ /				
14					/ /				
15					/ /				
16					/ /				

9 ボウリング競技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開始式（9：20） 試合開始（9：30）

2 会 場 サンライトゾーン 099-252-2552

3 競技種目 男女別個人戦、チーム戦、ベーカー戦

4 チーム編成

- (1) チーム編成は各地区体育・スポーツ協会で1チームとし、男子4人（年齢を問わず）と、女子1人（年齢を問わず）を加え、5人で編成する。
ただし、合併した地区については2チーム以内の参加を認める。
- (2) 女子選手がいない場合は、男子が女子の部で出場させることができる。その場合は、女子に性別、年齢ハンディを付ける。
※ 年齢の算定は令和7年4月1日を基準とする。

5 競技方法

- (1) 個人戦は、男女別で3ゲームの得点で順位を決定する。
- (2) チーム戦は、各人3ゲーム投球×5名=15ゲームの得点で順位を決定する。
- (3) ベーカー戦は、各人2フレーム投球×5名×2ゲームの得点で順位を決定する。
- (4) 男子個人戦の順位ポイント（1位から10位）+女子個人戦の順位ポイント+チーム戦の順位ポイント+ベーカー戦の順位ポイントを加えたポイント合計で、総合順位を決定する。
- (4) ポイント表（別紙）
- (5) 同ポイントの場合は、同じ順位を与える。

6 ハンディ・キャップ

男子女子ともに49歳以下0ピン、50歳代5ピン、60歳代10ピン、70～74歳15ピン、75～79歳20ピン、80歳以上25ピン、中学生10ピン、高校生5ピンのハンディを与える。
ただし、女子の部で男子が出場する場合は、女子選手には上記ハンディに15ピン足したハンディとする。出場男子が50歳以上の場合は、男子のハンディを付ける。

7 競技規程

- (1) JB選手権競技規程を準用する。
- (2) 服装はなるべくチームで統一したユニフォームを着用し、チーム名を書いた『ゼッケン』を背中につけるか、ユニフォームの背中にチーム名を入れること。
- (3) フアールを採用する。
- (4) ボールの表面調整、ハンドコンディショナー、パウダー等の使用はボウラーズベンチ内では不可とする（後ろの方に置き使用すること。）
- (5) 競技中は、ボウラーズベンチをむやみに離れたり、飲食や喫煙したりすることを禁止する。
- (6) 競技審判員の指示に従い、審判員の宣告に干渉できない。

8 その他

- (1) 監督会議 9月21日（日） 8：45から会場で行う。
- (2) 閉会式は試合終了後直ちに行う。

10 ボクシング競技

1 期 日	令和7年9月20日（土）	検診・計量	11:00～	
		開始式	12:30～	競技開始 13:30～
	令和7年9月21日（日）	検診・計量	10:00～	競技開始 11:30～

2 会 場 鹿児島工業高校ボクシング場（鹿児島市草牟田2丁目57-1）

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	セコンド	選 手	計
少 年 男 子	1人	1人	7人	9人
成 年 男 子	1人	1人	7人	9人

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は日本ボクシング連盟競技規則による。
- (2) 階級はライトフライ級からミドル級までの7階級とする。各階級の出場は1人以内とする。
- (3) 個人戦トーナメント方式にて各種別・各階級の順位を決める。なお、少年種別の入賞得点にて総合順位を決定する。
- (4) 各階級6位までの入賞者に対し、1位から順に8点、6点、5点、4点、3点、2点を与え、7位以下の地区には参加点1点を与える。
- (5) 競技不可能な選手、検診失格の選手、出身中以外の選手（ただし、該当地区両監督の了解を得た場合はその限りでない。）及び体重オーバーの選手には参加点を与えない。
- (6) 大会日程2日間のため1～4位パート、以下4人以内のパートとし、組合せは当該年度の高校総体、県選手権及び国スポ予選会を参考に県連盟による抽選とする。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、令和7年度に日本ボクシング連盟に選手登録している者とする。

6 日 程

期 日	検 診・計 量	内 容・競 技
9月20日（土）	検診・計量 11:00～	開始式 12:30～ 競技開始 13:30～
9月21日（日）	検診・計量 10:00～	競技開始 11:30～ 終了式 競技終了後

7 参加申込

県民スポーツ大会実施要項総則第13項の定めによるほか、下記項目による。

- (1) 各教育事務所を通じて申し込んだ複写を鹿児島県ボクシング連盟事務局宛へ7月25日（金）までに提出すること。
[申込書提出先] 〒890-0014 鹿児島市草牟田2丁目57番1号 鹿児島工業高校内
鹿児島県ボクシング連盟 竹ノ脇 智秋
TEL 099-222-9205 FAX 099-222-9206
- (2) 参加申込締め切り後の選手の変更は認めるが、階級の変更は認めない。変更申込の提出期限は8月22日（金）までとする。

8 その他

監督会議は、9月20日（土）10:30から会場で行う。

11 グラウンド・ゴルフ競技

1 期 日 令和7年9月20日（土） 開始式（9:30） 試合開始（10:00）

2 会 場 かごしま健康の森公園（多目的）

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手		計
成 年	1人	男子	3人	7人以内
		女子	3人	

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会のルールを適用する。

(2) チーム編成

チーム編成は監督1人、選手6人（男子3人、女子3人）とする。

なお、監督は選手を兼ねることができる。

(3) 競技方法

2ラウンド（16ホール）を競技し、競技者の合計打数の少ないチームを上位とする。

(4) 選手変更

選手の変更は大会当日の監督会議前までとする。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるものとする。

6 その他

監督会議は大会当日午前9時30分から会場で行う。

12 弓道競技

1 期日 令和7年9月20日(土) 遠的競技 監督会議(9:20) 開始式(9:50)
令和7年9月21日(日) 近的競技 開始式(9:00)

2 会場 遠的会場 日置市東市来弓道場
近的会場 県総合体育センター武道館弓道場

3 種別及び参加人員

種別	監督 選手 補欠を含め
混成	7人以内

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

- ア 審判規程は、全日本弓道連盟競技規則に準じて行う。
イ 各地区1チームの団体競技とする。ただし、合併した地区については2チーム以内の参加を認める。
ウ 競技の種目は、遠的及び近的競技とし、各種目とも同一選手をもって行う。

(2) チーム編成

- ア チームは監督1人、選手6人、計7人で編成する。(但し、監督は選手を兼任できる)
イ 選手の構成は、選手6人の中に65歳以上1人、50歳未満1人、女子1人を含めるものとする。

(3) 競技方法

- ア 遠的競技(射距離60m、100cm霞的、的中制)
近的競技(射距離28m、36cm霞的、的中制)
イ 1チーム144射(各自、遠的四ツ矢3回、近的四ツ矢3回、計24射)で遠的、近的、両方の合計的中数で順位を決定する。同順位の場合、各自1射ずつ遠的にて競射を行う。

(4) 選手変更

- ア 申込後の立順の変更は認めない。
イ 選手交代は、監督会議前までに申し出ること。

(5) 行射の方法

- ア 競技の要領で行う(前立の会で打起)。
イ 遠的・近的とも立射とする。
ウ 遠的・近的とも2射場とする。

5 参加資格

- (1) 県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、次による。
(2) 各地区に所属する会員(学生、生徒は除く)で編成されたチーム。

6 表彰

総合的中数上位から3チームを表彰する。

7 その他

- (1) 監督会議は、開始式30分前に会場で行う。
(2) 服装は、弓道衣、袴、白足袋とする。

13 相 摂 競 技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開会式（10:00）試合開始（10:15）

2 会 場 日置市吹上浜公園相撲場（日置市吹上町中原1353-5）

3 種別及び参加人員

種 別	監督	選手	交代	計
少 年 男 子 （高校生）	1 人	3 人	1 人	5 人
成 年 男 子	青 年	1 人	3 人	5 人
	一 般	1 人	3 人	5 人

4 競技上の規程及び方法

- (1) 各団体戦の選手編成は3人制とし、選手及び交代選手をもって行う。
- (2) 団体戦は決勝リーグ戦又は、予選リーグ戦及び決勝トーナメント戦により優勝を決定する。
- (3) 各個人戦はトーナメント戦により優勝を決定する。出場者は個人戦のみの出場も可とし5名以内。
- (4) 審判規程は、日本相撲連盟競技会規程・審判規程による。

5 参加方法

各地区体育・スポーツ協会1チームとする。なお、合併した地区体育・スポーツ協会については2チーム以内の参加とし、旧地区を原則とする。ただし、団体戦に出場できない地区は個人戦のみ出場可とする。

6 参加者

県内に居住し各地区を代表する者とする。

7 参加資格

- (1) 監督・選手（交代・予備を含む。）は、鹿児島県相撲連盟及び日本相撲連盟に会員登録した者とする。
(会員登録は当日でも可)
- (2) 各種別については以下のとおりとする。（年齢は当該4月1日現在）
 - ア 少年男子・・・・・・高校生
 - イ 成年男子（青年）・・・満35歳以下の者で大学卒は出場できない。
なお、日本学生相撲連盟に加盟していない大学生は出場可
 - ウ 成年男子（一般）・・・年齢制限は無い。教員及び大学卒は一般とする。

8 表 彰

- (1) 団体戦の優勝チームに賞状・優勝盾を授与し、2位・3位には賞状を授与する。
- (2) 個人戦の優勝・2位・3位に賞状を授与する。

9 参加申込み

別紙様式を使用し、地区体育・スポーツ連絡協議会長宛てへ期日までに申し込むこと。

10 その他

- (1) 参加選手は各地区の標識及び段位章をつけること。
- (2) 参加選手は各地区体育・スポーツ協会等で必ず傷害保険に加入し不慮の事故等に備えること。
- (3) 年齢起算基準は令和7年4月1日する。
- (4) 監督会議は当日午前9時30分より当会場で実施する。(監督・選手は午前9時20分までに集合)

第77回県民スポーツ大会 相撲競技 参加申込書 【団体戦】

競技種目	相 摺			
種 別	少年男子（高 校）		地区体育・スポーツ協会名	
	成年男子	青 年	地区体育・スポーツ協会会長名	
		一 般	チ 一 ム 名	

(ふりがな) 代表監督名		代表監督 連絡先		〒 ☎		県相連登録	日相連登録
種 別	氏 名	年 齢	生年月日	日本相撲連盟 会員登録番号	現 住 所 (勤務先・学校名等)		
少 年	監督						
	先鋒						
	中堅						
	大将						
	交代						
青 年	監督						
	先鋒						
	中堅						
	大将						
	交代						
一 般	監督						
	先鋒						
	中堅						
	大将						
	交代						

(記入上の注意)

- ① 日本相撲連盟会員登録番号欄には必ず会員番号を記入すること。
- ② 県相連登録・日相連登録欄は参加申込書提出時状況を「○・×」で記入すること。

第77回県民スポーツ大会 相撲競技 参加申込書 【個人戦】

競技種目	相 摶	
種別	少年男子（高 校）	
	成年男子	青 年
		一 般

地区体育・スポーツ 協会名	
地区体育・スポーツ 協会会長名	
チ 一 ム 名	

〔用紙が不足する場合はコピーして使用してください。〕

種 別	氏 名	年 齢	生年月日	日本相撲連盟 会員登録番号	現 住 所 (勤務先・学校名等)	個人戦 パート	県相連登録	日相連登録
少 年 (高校生)								
成 年 (青 年)								
成 年 (一 般)								

(記入上の注意)

- ① 日本相撲連盟会員登録番号欄には必ず会員番号を記入すること。
- ② 個人戦パート欄には、A・B・C・Dを記入すること。(参加人数によっては事務局で変更する。)
- ③ 県相連登録・日相連登録欄は参加申込書提出時状況を「○・×」で記入すること

14 ゲートボール競技

1 期　日 令和7年9月21日（日） 開始式（9:30） 試合開始（9:50）

2 会　場 指宿市営陸上競技場（指宿市）

3 種別及び参加人員

種　　別	監　　督 (専　任)	競　技　者 (うち1名は主将)
混　　成	1人	5人～8人

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

ア 競技規則は、公益財団法人日本ゲートボール連合で定めた公式ゲートボール競技規則 2019による。

イ コートの広さは 15m×20m とする。

ウ 競技時間は 30 分間とする。

(2) チーム編成

チームは監督 1 人、競技者 5 人以上 8 人以内の男女混成で構成し、常時女性は 1 人以上競技すること。監督を置くことは出来るが専任とする。競技者のうち 1 人を主将とする。

(3) 競技方法

リーグ・トーナメント方式とする。

(4) 選手変更

競技者の変更は、大会当日の代表者会議前までとする。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第 10 項に定めるもののほか、次による。

年齢は、監督、競技者共に 60歳以上 の男女とする。

但し、離島については上記年齢を満たす競技者が居ない場合に限り、50 歳以上の競技者（性別は問わない）を 2 名までは登録することが出来る。

6 その他

(1) 競技者受付は 9：10 からとする。

(2) 代表者会議は 9：15 からとする。

(3) 主将は、参加申込書の氏名の左側の欄に「主将」と明記すること。

15 バドミントン競技

1 期　日 令和7年9月20日（土） 監督会議（8:30）開始式（9:00）試合開始・予選リーグのみ（9:30）
令和7年9月21日（日） 試合開始（9:00）決勝トーナメント（準々決勝～決勝）

2 会　場 指宿総合体育館

3 種別及び参加人員

種　別	監　督	選　手	コーチ	マネージャー	計
男　子	1人	12人	1人	1人	15人
女　子	1人	12人	1人	1人	15人

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程による。

(2) チーム編成

25歳以下 複 2人	55歳以下 複 3人 (補欠を含む)
35歳以下 複 2人	56歳以上 複 3人 (　〃　)
45歳以下 複 2人	

(3) 競技方法

ア 3チームずつの4ブロック予選リーグの後、各ブロック2位までによる決勝トーナメント方式とする
(予選リーグ同率の場合は得失点差による。)。

イ 予選リーグの試合順は、56歳以上、55歳以下、45歳以下、35歳以下、25歳以下の順で行う。

決勝トーナメントは25歳以下、35歳以下、45歳以下、55歳以下、56歳以上の順で試合を行い、3点先取とする。

(4) 選手変更

選手の変更は、監督会議において申し出ること。

(5) 使用球

使用球は公益財団法人日本バドミントン協会検定合格水鳥球とする。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか次による。

- (1) 高校生以下は参加できない。
- (2) 全日本総合、全日本実業団、全日本学生、全国高等学校、全国高等学校選抜、日本リーグ、国体（ブロック含む）に出場した選手は、男子35歳以上、女子30歳以上にならないと出場できない。
- (3) 選手はエントリーした年代以下の部にしか出場できない。
- (4) 選手の年齢は大会開催年の4月1日現在における年齢とする。

6 その他

- (1) 選手はユニフォーム背面にチーム名入りのゼッケンをつけること。（タテ15cm、ヨコ25cm程度）
- (2) 申し込みは、鹿児島県バドミントン協会ホームページから県民スポーツ大会参加申込をダウンロードし、書面を郵送すること。また、そのデータを下記Eメールアドレスにも送信すること。

Eメールアドレス kagoshima_touroku@yahoo.co.jp

第77回県民スポーツ大会 バドミントン競技 参加申込書

新規 / 変更 (○で囲む)

競技名	バドミントン		地区体育・スポーツ協会名			
種別		男子	チーム名			
		女子	地区体育・スポーツ協会 連絡協議会長名			

ふりがな			〒				
チーム 代表者名			携帯番号		FAX		
			メールアドレス				
位置番号 種別 種目等	氏名	年齢	生年月日	勤務先 (学校名等)	現住所 (市町村から記入)	スポーツ安全 保険等加入 (○をつける)	備考
例	姓 名	姓 ふりがな	35	S55.9.9	鹿児島工業高校	鹿児島市川上2120-18	<input checked="" type="checkbox"/>
監督							
コーチ							
マネージャー							
25歳以下							
35歳以下							
45歳以下							
55歳以下							
56歳以上							

※ このデータは必ず、kagoshima_touroku@yahoo.co.jpに送信すること。
また、メンバー変更の際も同様に送信すること。

16 剣道競技

1 期 日 令和7年9月28日（日）開始式（10:00）試合開始（10:20）

2 会場 Fアリーナいちき串木野

3 種別及び参加人員

種別	監督	選手	補欠	計
混成	1人	7人	2人	10人

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

- ア 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則とその細則による。
- イ 試合は3本勝負、試合時間は5分とし、時間内に勝敗が決しない時は引き分けとする。
- ウ チームの勝敗は勝者数法による。代表者戦は自由代表1人による1本勝負で勝敗を決する。

(2) チーム編成

- 1チーム10人で男女、年齢、段位は問わない。

(3) 試合方法

- トーナメント方式により順位を決定する。

(4) 選手変更

- ア 選手を変更する場合は、各地区体育・スポーツ協会連絡協議会を通じて、9月2日（火）までに県剣道連盟に届けること。
- イ 選手の事故により補欠を起用するときは、大会委員長の許可を受けなければならない。
- ウ 変更した選手は再出場できない。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、次による。

- (1) 県剣道連盟に会員登録された大学生以上の者とする。
- (2) 県警機動隊員（特別訓練員）及び大学生は、1チームにいずれか1人とし、卒業中学校又は卒業高等学校所在地からの出場を認める。

6 その他

- (1) 監督会議は、大会当日午前9時40分から会場で行う。
- (2) 閉会式は、競技終了後直ちに行う。
- (3) 参加申込書は、所定の用紙を使用する。
- (4) 試合者の名札の所属団体名は、地区名とする。

第 77 回県民スポーツ大会 剣道競技 参加申込書

競技名	剣 道			地区体育・スポーツ協会名			
種 別	混 成			チーム名			
				地区体育・スポーツ協会 連絡協議会長名			

監督名		チーム 連絡先	氏名 〒 TEL () - () - ()				スポーツ安全 保険等加入 (○を付ける)
			年齢	生年月日	勤務先	現住所	
区分	選 手 名						
先 鋒							
次 鋒							
五 将							
中 堅							
三 将							
副 将							
大 将							
補 欠							
補 欠							

17 柔道競技

1 期日 令和7年9月21日(日) 監督会議(9:45) 開会式(10:15) 競技開始(10:30)

2 会場 Fアリーナいちき串木野

3 種別及び参加人数

種別	監督	選手	補欠	計
男子	1人	5人	3人	9人

4 競技上の規程及び方法

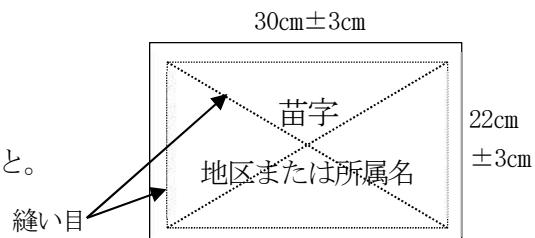
- (1) 国際柔道連盟試合審判規定で行う。
- (2) 「優勢勝ち」の判定基準は、「有効」又は「指導2」以上の差とする。
- (3) 試合者的一方が、一つの試合で2回の「技有」を取ったとき、「技有」・合わせて「1本」とする。
- (4) 試合時間は、4分間とする。
- (5) リンク方式により、2勝したチームを決定したのち、決勝トーナメントもしくは、決勝リーグ戦で順位を決める。
リンク方式では、必ず勝敗を決する。
- (6) 団体戦における勝ちチームの決定は、次の順による。
ア 勝ち点による。
イ 勝ち点が同等のときは、内容による。
ウ 内容も同等のときは、代表戦を行う。代表戦は、自由代表とし、時間は4分間僅差(旗)判定で決する。
ただし、本規定に定められていない事態が生じた場合は、出場者の中から抽選で選ぶ。

5 チーム編成

- (1) チーム編成は五段以下とし、オーダーは自由とする。
- (2) 同一職場からの出場は、2人以内とする。
- (3) 大学生(含む専門学校生)・高校生の出場は、併せて2人以内とする。
- (4) 3地区(出水・阿久根、姶良・伊佐、南薩・指宿)においては、選手5人出場の中で2人までは、それぞれの(出水・姶良・南薩)地区の選手が出場してもよい。

6 参加資格

- (1) 令和7年度の国スポ選手は、出場できない。
- (2) 令和7年度全日本柔道連盟に登録していること。
- (3) ゼッケンは下記の要領で必ずしっかりと縫い付けること。
- (4) 監督は、指導者資格を有すること。



7 その他

- (1) 脳震盪(のうしんとう)の対応について
ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診療を受け、出場の許可を得ること。
イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することはできない。
- (2) 皮膚真菌症(トンズラヌス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。
感染症が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療関係において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
- (3) 出場者は、「スポーツ安全保険」等に加入しており、健康であること。

第77回県民スポーツ大会 柔道競技 参加申込書

競技種目	柔道	地区体育・スポーツ協会 連絡協議会名	
		地区連絡協議会長名	

チーム名				チーム 代表者 連絡先	〒 電話() - () - ()								
ふりがな				全日本柔道連盟 I D 番号								所属先	スポーツ 安全保険 等加入の 有無
監督名 (代表者名)													
位 置	段	ふりがな 選手名	年齢	全日本柔道連盟 I D 番号								所属先	
大 将													
副 将													
中 堅													
次 鋒													
先 鋒													
補 欠													
補 欠													
補 欠													

18 バスケットボール競技

1 期　　日 令和7年9月20日（土）開始式（8:30）代表者会議（開始式終了後）
試合開始（9:30）※姶良市総合運動公園会場10:00～
令和7年9月21日（日）試合開始（9:00）

2 会　　場 姉良市蒲生体育館（おおくすアリーナ）
ビーラインスポーツパーク姶良体育館

3 種別及び参加人数

種　　別	監　　督	選　　手	計
男　子　の　部	1人	12人	13人
女　子　の　部	1人	12人	13人

4 競技上の規程及び方法

- (1) 前年度（前回）のベスト4のチームはシードとする。
- (2) 男女とも地区体育・スポーツ協会（チーム）対抗トーナメント方式とし、3位決定は行わない。
- (3) 競技規則は、2025年度日本バスケットボール協会競技規則による。試合時間は10分クオーターリミットとする。
- (4) 参加チームは、濃淡2とおりのユニフォームを準備しなければならない。ユニフォームは、0番及び1番から99番のいずれかを用いる。ただし、4番から始まる一連番号が望ましい。また、異なるプレイヤーに同じ番号を用いてはならない。
- (5) 選手の申込は12人以内とし、申し込み後、止むを得ず選手の変更が生じた場合は、原則前月（8月中）までに県バスケットボール協会まで届けること。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか次による。

- (1) 地区体育・スポーツ協会で、予選又は推薦によってその代表チームを決定する。男女とも補強してよい。
- (2) 2025年度、日本バスケットボール協会に競技者登録した者とする。
- (3) 男子チームにおいては、学生、生徒の数が1チーム3人以内とし、ゲーム中5人のプレイヤーの中に必ず3人以上の社会人が含まれていなければならない。
- (4) 女子チームの構成に制限はないが、ゲーム中5人のプレイヤーの中に必ず2人以上の社会人が含まれていなければならない。
- (5) 監督、コーチが選手を兼ねる場合は、その総数が12人を超えてはならない。

第77回県民スポーツ大会 バスケットボール競技 参加申込書

競技名	バスケットボール		地区体育・スポーツ協会名 連絡協議会長名		
種別 (該当に○印)		男 子	チーム名・代表者名 代表者連絡先(携帯)	— —	
		女 子		監督名 (コーチライセンス)	()

	(フリガナ) 選手名	背番号		生年月日	身長 体重	区分 (該当に○印)	日本バスケットボール協会 競技者登録番号	スポーツ 安全保険 等加入 (○をつける)
		濃	淡			一般・学生	※前回大会出場者は右枠 〔 〕に○をつけること	
1						一般・学生	[]	
2						一般・学生	[]	
3						一般・学生	[]	
4						一般・学生	[]	
5						一般・学生	[]	
6						一般・学生	[]	
7						一般・学生	[]	
8						一般・学生	[]	
9						一般・学生	[]	
10						一般・学生	[]	
11						一般・学生	[]	
12						一般・学生	[]	

19 ゴルフ競技

1 期 日 令和7年9月23日（火）開始式（7:45）試合開始（8:00）
2 会 場 グリーンヒルカントリークラブ

3 種別及び参加人数

種別	監督	選 手					合 計
混成	1	男子	一般	シニア	グランドシニア	小 計	15名
			5名	4名	3名	12名	
		女子	2名		2名		

4 競技規程

(1) 競技規則

日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則及び本競技ローカルルールを適用する。

(2) チーム編成

チーム編成は、監督1名、一般男子（60歳未満）5名、シニア男子（60歳～69歳）4名、グランドシニア（70歳以上）男子3名、女子2名とする。

なお、監督は、選手を兼ねることができる。

(3) 競技方法

ア 18ホールストロークプレイとする。

イ 本競技は、一般男子（60歳未満）5名中成績上位4名、シニア男子（60歳～69歳）4名中成績上位3名、グランドシニア男子（70歳以上）3名中成績上位2名、女子2名中成績上位1名の合計スコアによって順位を決定する。

ウ 本競技において、合計スコアが等しいチームが2チーム以上あるときは、それらのチームの出場選手全員の合計スコアをもって順位を決定する。

なお、同スコアであったときは、順次最少スコアの者（最少スコアの者がタイの場合、次位の最少スコアの者を比較）がいるチームを上位とする。

(1) 選手変更

選手の変更は、大会当日の開始式前までとする。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則による者のほか、次による。

- (2) 令和7年4月1日現在15歳以上で当該地区に居住地を示す現住所があること。
(3) プロ及びこれに準ずると判断される者の参加は認めない。
(4) 60歳以上の規定は、令和7年12月末までに満年齢で到達する者。

6 その他

(1) 大会に要する費用については、大会特別料金とする。

ただし、練習ラウンド2回までは、同額とする。（平日のみ）

(2) 参加申込書は、7月31日（木）までに作成し1部ずつ送付すること。

ア 各地区スポーツ協会連絡協議会

イ 鹿児島県ゴルフ協会 競技担当（南九州CC内） 担当 徳田
電話番号 099-273-2555 FAX番号 099-273-6553

20 ラグビーフットボール競技

1 期　　日 令和7年9月20日（土）開会式（10:30）試合開始（11:00）
令和7年9月21日（日）試合開始（11:00）
※ 成年男子1回戦 令和7年9月14日（日）試合開始（12:00）

2 会　　場 Niterra 日特スパークテックWKS公園（かぐや姫グランド）

3 種別及び参加人数

種　別	監　督	選　手	補　欠	計
成年男子	1人	15人	7人	23人
少年男子	1人	15人	7人	23人

※ 選手登録は35人以内とする。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

2025年度（公財）日本ラグビーフットボール協会の競技規則による。

(2) チーム編成

ア 各地区の代表チームは単独、補強、選抜のうちいずれかの方法により編成する。

イ 補強及び選抜の場合、成年男子は同一地区の在住者か同一職場の在職者で編成し、少年男子は同一地区の高校に在学している者で編成する。

(3) 競技方法

ア 試合時間は30分ハーフで行う。

イ トーナメント方式により実地する。

ウ 試合時間中に、同点のため次の試合への出場チームが決まらない場合や得点順位を決めなければならない場合は、次の方で決める。

(ア) トライ数の多いチーム

(イ) トライ数も同数の場合、トライ後のゴール数の多いチーム

(ウ) 上記の方法で決定できない時は、抽選によって次回への出場又は順位を決める。

ただし、決勝戦は、抽選を行わず両チームを優勝とする。

(4) 選手変更

所定の変更用紙をそのチームの第一試合開始30分前までに大会本部へ提出すること。

それ以後の変更は認めない

5 参加資格

- (1) 鹿児島県ラグビーフットボール協会加盟チームの者で、個人登録をしていること。
- (2) 成年男子のうち県ラグビーフットボール協会に加盟している大学チームに所属する学生は参加できない。
- (3) 少年男子は、校長が人物・健康状態・学業等適当と認めた者で次の各号に該当する者
 - ア 学校教育法第1条に規定する学校に所属する者は、令和7年度に入学した第1学年及び令和7年3月31日以前から在学者とする。ただし、転校を余儀なくされた者は除く。
 - イ アの該当者であっても、前年度所定の履修単位が取得できなかった者は参加できない。

6 その他

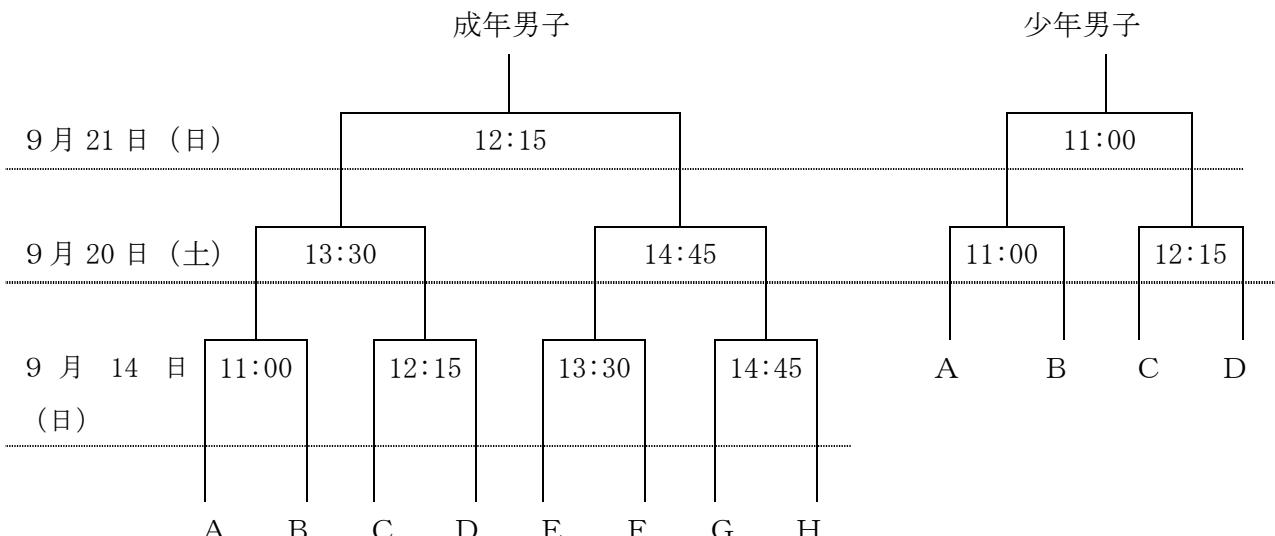
- (1) 成年男子は、北薩、熊毛、大島、南薩、鹿児島、日置、曾於、肝属、姶良・伊佐の代表チームにより、1回戦を9月14日（日）に行う。
- (2) 少年男子は、北薩、熊毛、大島、南薩、鹿児島、日置、曾於、肝属、姶良・伊佐の代表チームにより、準々決勝を8月31日（日）までに行う。
- (3) 地区予選大会は、7月20日（日）までに終了し、代表チームを決定する。
- (4) 試合結果（試合記録用紙）は、試合終了時、直ちに県協会事務局に提出する。

7 参加申込

代表チームは、7月26日（土）までに参加申込書を2部作成し、下記に一部ずつ送付すること。

- (1) 地区体育・スポーツ協会連絡協議会
- (2) 鹿児島県ラグビーフットボール協会事務局（メール可）
〒890-0007 鹿児島市伊敷台5-17-19 坂元 浩 気付
e-mail skmt1014@gmail.com
携 帯 090-7382-2819

[大会組み合わせ]



第77回県民スポーツ大会 ラグビーフットボール競技 参加申込書

競技名	ラグビーフットボール		地区体育・スポーツ協会名	
種別	成年男子		チーム名	
	少年男子		地区体育・スポーツ協会 連絡協議会長名	

監督名 (代表者)			チーム連絡先 氏名()		〒 TEL() - () - ()	JRFU ID番号	備考 (チーム名)
	氏名	年齢	生年月日	勤務先 (学校名等)			
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							

21 ハンドボール競技

1 期　日 令和7年9月20日（土）審判・代表者会議は抽選後、チーム責任者へ連絡します
試合開始（9:00）

令和7年9月21日（日）試合開始（9:00）閉会式（競技終了後）

2 会　場 ユピテルアリーナ霧島（〒899-6507霧島市牧園町宿窪田2992）

3 種別及び参加人数

種 別	監 督	選 手	計
男 子	1人	12人	13人
女 子	1人	12人	13人

4 競技上の規程及び方法

- (1) 2025年度日本ハンドボール協会競技規則による。
- (2) 試合方法はトーナメント方式で実施する。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるものとする。

6 その他

- (1) 前回大会1位、2位チームをそれぞれ、第1シード、第2シードとする。
- (2) 詳細については競技別プログラムで定める。

22 銃剣道競技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開始式（9:00） 試合開始（9:20）

2 会 場 霧島市溝辺体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	補 欠	計
男 子	1人	7人	1人	9人

4 競技上の規程及び方法

- (1) 全日本銃剣道連盟試合・審判規則及び細則並びに大会規則による。
- (2) 試合は3本勝負とする。（試合時間3分、延長なし、判定とする。）
- (3) 試合はトーナメント方式で行う。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるものほか次による。

- (1) 県銃剣道連盟に登録し会費納入者で、大将50歳以上を除き年齢制限なしと自衛隊員3人とする。高校生は1人選出してもよい。
- (2) 一般4人のうち短剣道1人（年齢制限なし・女性可）とする。
- (3) 自衛隊員は該当地区出身者とする。自衛隊員の参加が困難な地区は一般から選出してよい。

6 その他

- (1) 審判・監督会議 9月21日（日） 8:30 大会会場
- (2) 出場選手は、地区名を入れた垂ネームつける。
- (3) 運動靴・上ぐつの着用を禁止する。
- (4) 自衛隊員への出場依頼は、各地区から連隊長等部隊長に公文書で早めに申請する。
- (5) 補欠は、一般45歳以上とする。
- (6) 選手変更は、大会当日試合開始前までに審判長の承認を得ることとする。

23 全空連空手道競技

1 期　日 令和7年9月21日（日） 監督会議（8:40） 開始式（9:15） 試合開始（9:30）

2 会　場 クレバリーホームアリーナ（鹿屋市体育館）

3 種別及び参加人数

種　別	監　督		監督	選　手		合　計
成年男子	組　手	団　体	1人	(正選手) 5人	(補欠) 2人	9人
		個　人		※団体選手から (2人)	※団体選手から 補欠1人	
	形			1人	※団体選手から 補欠1人	
少年男子	組　手	団　体	1人	(正選手) 5人	(補欠) 2人	9人
		個　人		※団体選手から (2人)	※団体選手から 補欠1人	
	形			1人	※団体選手から 補欠1人	
女　子	組　手	個　人	1人	2人	—	4人
	形			1人	—	
混合団体	組　手		1人	少年男子,女子1人,成年男子1人 先鋒：少年男子, 中堅：女子 大将：成年男子 (正選手及び補欠選手は登録選手 より選出する) 棄権があった場合は、その対戦ペ ートは不戦とする。		4人

4 競技上の規程及び方法

（1）競技規則

- ア 公益財団法人全日本空手道連盟競技規程及び本大会申し合わせ事項により取り行う。
- イ 組手競技はトーナメント方式とする。形競技は採点方式とする。
なお、総合採点法は次の表のとおりとする。

順位 得点	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下 参加点
団体戦	40	30	20	15	8	8	8	8	4
個人戦	30	20	10	8	4	4	4	4	2

ウ 1ラウンド（予選）において形競技の演武する形は、全空連第一・二指定形とする。
メダルマッチ（3位決定戦・決勝戦）においては、演武した形を除く全空連得意形とする。

エ 組手競技において

- ・時間と勝敗は、成年男子は2分間フルタイム8ポイント差とする。
- ・少年男子及び女子は1分30秒6ポイント差とする。
- ・女子については、シニアルールを適用する。
- ・組み手団体戦において、勝敗が決しても初戦のみは最終戦まで行う。

(2) チーム編成

ア 組手競技団体戦においては、各地区体育・スポーツ協会で1チームとする。ただし、合併した地区については、2チーム以内とする。

イ 1チーム5人とする（ただし、3人でも出場可）。

混合団体は1チーム3名とする（ただし2名でも出場可）

ウ 男子組手個人戦においては、組手団体戦選手（補欠含む）の中から出場することとする。ただし、出場選手名簿提出後、選手がケガや事故・病気等で出場できなくなった場合は、監督会議の承認を得て個人戦選手の変更ができる。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、次による。

- (1) (一社)全空連鹿児島県空手道連盟登録会員とする。
- (2) 大学生は成年とする。ただし、大学生のみのチーム編成は認めない。

6 服装及び安全具等について

(1) 道衣について

- ・全空連の規定に準ずる空手道衣であること。上着やズボンが長すぎたり、短すぎたりしない事。
- ・道着の地区名の胸マークは縦26cm・横8.5cmとし、しっかり縫い付けること。胸マークがない場合は、棄権とする。
- ・選手は、マイ带（赤・青）を使用すること。

(2) 安全具について

- ・少年男子は、メンホー、胴プロテクター、拳サポーター、シンガード・インステップガード、セーフティーカップとする。
- ・女子は、メンホー、拳サポーター、シンガード・インステップガードとする。
- ・成年男子は、メンホー、拳サポーター、シンガード・インステップガード、セーフティーカップとする。胴プロテクターは任意とする。

(3) 監督について

- ・監督の服装については、上着を紺色系のブレザー、グレー系のスラックス、白色のワイシャツ（半袖・長袖どちらでも可）、ネクタイはJKFネクタイ（紺色）とする。
- 競技場内では必ず監督用IDカードを着用すること。

(4) その他

- ・出場選手は、全員スポーツ安全保険に加入し、各地区代表者の責任のもと加入確認を行い参加申込書に押印すること。

7 その他

(1) 審判員について

- ・各地区は、審判員（都道府県公認審判員A級以上）を3名以上派遣すること。
派遣審判員が、当日出席できなくなった場合、必ず代理を立て、大会実行委員長又は、審判委員長へ報告すること。

(2) 運営等について

- ・その他大会運営及び競技において必要とされるものについては、審判監督会議において協議し決定するものとする。

24 カヌー競技

1 期 日 令和7年10月19日（日） 開始式（9:30） 試合開始（10:30）

2 会 場 伊佐市菱刈カヌー競技場（伊佐市菱刈川北）

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	補 欠	計
男 子	1人	10人	2人	13人
女 子	1人	10人	2人	13人

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

ア 日本カヌー連盟カヌースプリント競技規則に準ずる。

イ 詳細については監督会で決定する。

(2) チーム編成

ア 監督1人、選手10人（漕者8人、鼓手1人、舵手1人）補欠2人の13人とする。

イ 選手は、男子の部の漕者は男性、鼓手及び舵手は性別を問わない。また、女子の部の漕者は女性とし、鼓手及び舵手は性別を問わない。

なお、男子の部と女子の部の重複登録は認めない。

ウ 少年を選手とする場合の出場枠を3人とする。

(3) 競技方法

ア コースは水平面直線250mとし、6レーンで行う。

イ 漕者は進行方向を向き、座して漕ぐ。パドルは艇に固定してはならない。

ウ フライングは1回のみとし、2回目は失格とする。

エ 予選は各組3位まで決勝進出とし、予選各組4位以下のチームは、順位決定戦へ進むものとする。

(4) 選手変更

監督会議まで受け付け、その後の変更は一切認めない。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、次による。

競技に参加するチームは、必ず日本カヌー連盟へ事前登録すること。

（登録については、鹿児島県カヌー協会事務局へ問い合わせること。）

6 その他

- (1) レーススタート後、漕者が転落して選手数が不足した場合もレースは成立する。
- (2) 監督会議は10月19日（日）9:00から会場で行う。
- (3) 使用パドルについては、練習で使用しているパドルの持込を認める。
- (4) 選手はライフジャケットを必ず着用すること。ウエストベルト式の物は認めない。

第 77 回県民スポーツ大会 カヌー競技 参加申込書

競技名	カヌー競技	地区体育・スポーツ協会名					
種別 (○で囲む)	1 男子	チ一ム名					
	2 女子	地区体育・スポーツ協会連絡協議会会长名					
フリガナ 監督 (代表者)		チ一ム連絡先 (連絡の取れる方を詳しく)		〒 TEL			
位置	氏名	年齢	生年月日	勤務先	住所	スポーツ安全 保険加入 (有・無)	日本カヌー連盟 登録番号
フリガナ 漕者						(有・無)	
フリガナ 漕者						(有・無)	
フリガナ 漕者						(有・無)	
フリガナ 漕者						(有・無)	
フリガナ 漕者						(有・無)	
フリガナ 漕者						(有・無)	
フリガナ 鼓手						(有・無)	
フリガナ 舵手						(有・無)	
フリガナ 補欠						(有・無)	
フリガナ 補欠						(有・無)	

25 サッカー競技

1 期 日 令和7年9月20日（土） 競技開始（9:00）
令和7年9月21日（日） 競技開始（9:00）

2 会 場 志布志運動公園陸上競技場・しおかぜ公園

3 種別及び参加人数

種 別	監 督	選 手	計
成 年 男 子	1人	20人	21人

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

- ア 2024/25（公財）日本サッカー協会競技規則による。
- イ 交代要員は9人まで登録することができ、5人までの交代を認める。
- ウ 退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- エ 本大会中に2度の警告を受けた選手は、次の1試合の出場を停止する。
- オ 脳震盪による交代の追加（要確認）

(2) チーム編成

- ア 各地区体育・スポーツ協会連絡協議会から1チームとし、単独又は選抜チームでもよい。
- イ 社会人で編成し、大学（院）生・専門学校生・高校生を除く。

(3) 競技方法

- ア 1日目は、リーグ戦を行い、準決勝進出チームを決定する。
2日目は、トーナメント方式により、優勝から3位までを決定する。
3位決定戦は行わない。
- イ 試合時間は60分とする。勝敗が決しない場合は、リーグ戦においては引き分けとし、トーナメント方式においてはPK戦（ペナルティーシュートアウト）により、決勝進出チームを決める。ただし、決勝戦において勝敗が決しない場合は、20分間の延長戦を行い、なおも決しない場合は、PK戦（ペナルティーシュートアウト）によるものとする。
- ウ リーグ戦の順位決定方法は、次のとおりとする。

①勝ち点 ②得失点 ③総得点 ④当該対戦結果 ⑤監督による抽選

なお、勝ち点は次のとおりとする。（勝ち；3点、引き分け；1点、負け；0点）

(4) 選手変更

選手の申込は30人以内とする（ただし、試合ごとのエントリーは20人までとする。）。選手変更については、地区体育・スポーツ協会連絡協議会会長名による変更届書により行う。ただし、変更は選手10人まで（追加も含む。）とし、8月30日必着とする。メールの場合は届出書の写し（PDF・写真等）を添付すること。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項による。

6 規律・フェアプレー委員会

大会委員長、大会競技委員長、競技副委員長、審判委員長、審判副委員長とする。

7 監督会議（代表者会議）

- (1) 監督会議には、参加チームの代表者又は責任ある代理人1人が必ず出席すること。
- (2) 監督会議日程

ア 日 時 令和7年9月20日（土）8時00分
イ 場 所 しおかぜ公園環境学習館

8 参加上の注意

- (1) 登録された正・副ユニフォームを競技場へ必ず持参すること。
- (2) 主催者は、参加者の負傷・疾病等に関しては一切の責任を負わない。
- (3) 試合開始60分前までに、メンバー表を提出し、50分前のミーティングにおいて、代表者は正・副ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）を本部へ必ず持参すること。
- (4) ベンチは、組合せ番号の若い番号がピッチに向かって左側とする。
- (5) ピッチ内練習は、不可とする。
- (6) アップは、指定された場所で行うこと。また、試合をしている選手と同系色のシャツでのアップは避けること。
- (7) 喫煙は、駐車場を含む施設内で行うことはできない。

9 開始式・閉会式

- (1) 開始式
実施しない。
- (2) 閉会式
ア 日 時 令和7年9月21日（日）決勝戦終了後直ちに行う。
イ 会 場 志布志運動公園陸上競技場

10 問合わせ先

一般社団法人鹿児島県サッカー協会地域委員会

伊知地 大志

携帯番号 : 090-4983-3913

電子メール : kfa.ijichi541025@gmail.com

26 体 操 競 技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開始式（9:30） 試合開始（10:00）

2 会 場 県総合体育センタ一体育館

3 種別及び参加人数

種 別	監 督	選 手	補 欠	計
男子・女子（競技）	1人	4人	2人	7人
男子・女子（新体操）	1人	6人※1	2人	8人
男子・女子（トランポリン）	1人※2	1人	—	2人

※1 登録選手は6人とし、演技者は5人とする。

※2 監督は同所属から複数の選手が出場する場合、同所属の選手の監督を兼ねることができる。また、18歳以上の選手は、監督と選手を兼ねることができる。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

日本体操協会採点規則・ジュニア採点規則に準ずる。

(2) チーム編成

ア 体操競技（男子・女子）

1チーム4人（3人まではチームとして認める。）とし、編成にあたっては中学・高校・大学・職場・クラブ等単独でも混合でもよい。

イ 新体操（男子・女子）

1チーム5人とし、編成は中学・高校・大学・職場・クラブ等単独でも混合でもよい。

ウ トランポリン（男子・女子）

個人のみとする。

(3) 競技方法

ア 体操競技男子

ゆか・跳馬・鉄棒の3種目の自由演技を行い、各種目のベスト3を合計し、順位を決定する。

イ 体操競技女子

跳馬・平均台・ゆかの3種目の自由演技を行い、各種目のベスト3を合計し、順位を決定する。

ウ 新体操（男子・女子）

団体競技の自由演技の得点で順位を決定する。

エ トランポリン

個人競技の得点で順位を決定する。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、次による。

(1) 公開競技であるため、各地区とも2チーム以上参加してもよい。

(2) オープン参加のチームは直接県体操協会宛てに申し込んでもよい。

6 その他

(1) 補欠がいる場合は、申込用紙に記入すること。

(2) 選手変更については、補欠申し込みをした者以外は認めない。

(3) 選手変更については、監督会議以後は認めない。

(4) 監督会議は9月21日（日）午前9時から会場で行う。

27 セーリング競技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開始式（8:30） 試合開始（10:00）

2 会 場 平川ヨットハーバーとその沖合

3 種目及び参加人員

種 目 名	監 督	選 手	備 考
470級	(1人)	2人	
スナイプ級		2人	
セーリングスピリット級		2人	
<u>420級</u>		<u>2人</u>	
ウインドサーフィン級		<u>1人</u>	
I L C A 7級		1人	
I L C A 6級		1人	
I L C A 4級		1人	
<u>シーホッパー級</u>		<u>1人</u>	
<u>シーホッパーSR級</u>		<u>1人</u>	
O P 級		1人	

4 競技上の規程及び方法

- (1) セーリング競技規則 2025—2028に定義された規則が適用される。
- (2) 最大3レースを行うこととする。
- (3) 監督は選手と兼ねることとする。

5 参加資格及び申込み

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、次の通りとする。

- (1) 2025年度日本セーリング連盟会員もしくは鹿児島県セーリング連盟のメンバーであること。
- (2) 参加申込は、9月19日（金）午後6時までにメールにて申し込むこと。
申込先 ksaf@southwinds.jp 鹿児島県セーリング連盟レース委員会宛

6 得 点

- (1) 低得点方式にて行う。
- (2) 競技の成立には1レースを完了しなければならない。

7 支援艇

支援艇を出艇させる場合は、レース委員会に事前に登録しなければならない。

8 リスク・ステートメント

RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する（RRS 3 『レースをすることの決定』参照）ものとし、主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

第77回県民スポーツ大会 セーリング競技 参加申込書

地区体育・スポーツ協会名			地区体育・スポーツ協会 連絡協議会会长名
チーム名			

申込責任者名			連絡先住所	〒 電話 () - () - ()		
種 目 (該当に○)		470級				
		スナイプ級				
		セーリングスピリット級				
		<u>420級</u>				
		ウインドサーフィン級				
		ILCA7級				
		ILCA6級				
		ILCA4級				
		<u>シーホッパー級</u>				
		<u>シーホッパーSR級</u>				
ジュニアOP級						
選 手 名		年齢	現 住 所		勤務先 (学校名等)	スポーツ安全 保険等加入 (○をつける)
スキッパー						
クル一						
クル一						
艇番号				セール番号		
上記のとおり参加申し込みいたします。						
令和 年 月 日						
責任者(署名)					印	

28 ライフル射撃競技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開始式（9:00） 試合開始（9:15）

2 会 場 県ライフル射撃場

3 種別及び参加人員

区分	種 別	略号	種 目
公式	成年	男子	FR3×20 50mスモール・ボア・ライフル三姿勢60発
		女子	R3×20
		男子	FR60PR 50mスモール・ボア・ライフル伏射60発
		女子	R60P
		男子	AR60
		女子	AR60W 10mエア・ライフル立射60発
	少年	男子	AR60J
		女子	AR60WJ
	成年 少年	男子	AP60 10mエア・ピストル60発
		女子	AP60W
	少年	男子	BR60J ビーム・ライフル立射60発
		女子	BR60WJ
		男子	BP60J ビーム・ピストル立射60発
		女子	BP60WJ
オープン	成年 少年	男女混合	BRT60 ビーム・ライフル委託60発（視覚障害者）

4 競技上の規程及び方法

- (1) 公益社団法人日本ライフル射撃協会競技規則最新版による。
- (2) 競技会グレード（G 4）とする。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第 10 項に定めるもののほか、一般社団法人鹿児島県ライフル射撃協会会員とする。

6 その他

各種目 3 位まで表彰する。

29 空手道競技

1 期　日 令和7年9月21日（日） 開始式（9:00） 試合開始（10:00）

2 会　場 県総合体育センター武道館

3 種別及び参加人員

種　別	監　督	選　手	補　欠	計
成　年　男　子	1人	5人	2人	8人
成　年　女　子	1人	3人	1人	5人
少　年　男　子	1人	5人	2人	8人
少　年　女　子	1人	3人	1人	5人
健　康　空　手	1人	5人	2人	8人

4 競技上の規程及び方法

- (1) 団体戦は、トーナメント方式により行う。
- (2) 個人戦は、トーナメント方式により行う。成年・少年の部とも軽量級、重量級の2階級に分けて行う。
- (3) 個人戦は、トーナメント方式により行う。成年・少年の部とも軽量級、重量級の2階級に分けて行う。健康空手の部のみ1階級にて行う。
- (4) チーム編成
ア 団体戦は各地区1チーム以内とする。ただし、鹿児島、姶良・伊佐地区は3チーム、日置、肝属、南薩、北薩地区は2チームとする。
イ 個人戦は各地区とも各階級3人以内とする。ただし、鹿児島、姶良・伊佐、地区は団体チームに準ずる。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、次による。

- (1) 成年種別（大学生を含む）は、初段から3段までの選手が出場できる。
- (2) 少年種別は、高校生のみとし、初段から3段までの選手が出場できる。
- (3) 健康空手は、級及び初段とし、30歳以上の選手が出場できる。

30 アーチェリー競技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 集合(9:00) 受付(9:30) 競技開始(9:45)

2 会 場 五月産業アーチェリー場

3 種別及び参加人数

種別	監督	選手	計
成年男子	2人	11人	13人
成年女子	2人	6人	8人
少年男子	2人	15人	17人
少年女子	2人	10人	12人
小中学生	5人	25人	30人

合計80人までとする

4 競技種目

- (1) 個人戦 30mR
- (2) 団体戦 30mR

5 競技方法

- (1) 個人戦
ランキングラウンドの得点により順位を決定する。
- (2) 団体戦
チームのランキングラウンド合計点によりトーナメント戦を行い、順位を決定する。

6 競技規程

- (1) 全日本アーチェリー連盟競技規則による。
- (2) 団体戦のチームは各支部の協会員で構成し、他種別との混成チームも可とする。

7 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、次による。

- (1) 鹿児島県アーチェリー協会に登録済みであること。
- (2) スポーツ安全保険に加入していること。

8 表 彰

各種別 1位から3位

第 77 回県民スポーツ大会 アーチェリー競技 参加申込書

競技名	アーチェリー	地区体育・スポーツ協会名	
		地区体育・スポーツ協会 連絡協議会会长名	

種目	氏名	所 属 名	得 点	合計点	順位
30m R個人戦	成年男子				
	成年女子				
	少年男子				
30m 団体戦	少年女子				
	小中学生				
30m 団体戦	1	チーム名		団体合計	
	2	チーム名		団体合計	
	3	チーム名		団体合計	

31 少林寺拳法競技

1 期　日 令和7年9月21日（日）開始式（9:15） 競技開始（9:40）

2 会　場 県総合体育センター武道館 柔道場

3 種別及び参加人数

種別	種目	監督	選手	補欠	計	備考
成年男子	単	緑帯	1人		5人	成年男子のみ 45歳以上1人
		茶帯	1人			
		初二段	1人			
		三段以上	1人			
		マスターズ	1人			
	組	緑帯	1組（2人）		10人	成年女子と組んでも可 男子45歳・女子40歳以上
		茶帯	1組（2人）			
		初二段	1組（2人）			
		三段以上	1組（2人）			
		マスターズ	1組（2人）			
	団体		1組 (4人・6人・8人)		4人～8人	少年男子・成年女子との混合でも可
成年女子	単	緑帯	1人		5人	成年女子のみ 40歳以上
		茶帯	1人			
		初二段	1人			
		三段以上	1人			
		マスターズ	1人			
	組	緑帯	1組（2人）		10人	成年女子のみ 40歳以上
		茶帯	1組（2人）			
		初二段	1組（2人）			
		三段以上	1組（2人）			
		マスターズ	1組（2人）			
少年男子	単	緑帯	1人		3人	少年男子のみ
		茶帯	1人			
		有段	1人			
	組	緑・	1組（2人）		6人	少年女子と組んでも可
		茶	1組（2人）			
		有段	1組（2人）			
少年女子	単	緑帯	1人		3人	少年女子のみ
		茶帯	1人			
		有段	1人			
	組	緑帯	1組（2人）		6人	
		茶帯	1組（2人）			
		有段	1組（2人）			

※ 合計の上限を48人とする。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則及び審判規程による。
(2) 各種目ともに下表による採点法とする。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下参加点
得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2

- (3) 審査方法

主審（1人）・副審（4人）は、技術度60点・表現度40点の合計点数100点を各々が持ち、最高点を出した審判員と最低点を出した審判員を除いた3人の総合点を持って順位を決定する。

- (4) 選手変更

選手の変更・取り消しがある場合は、定められた期日までに実行委員会へ報告すること。

なお、大会当日に特別の事情がある場合は、監督会議で変更を認める。

- (5) 同一地区の選手が同一種目に2人以上出場している場合は、総合点の高い方の選手が得点の対象となる。

5 チーム編成及び競技に関する取り決め

- (1) 出場する選手は、県内のいづれかの地区拳友会に所属していること。
※ 鹿児島地区はAチーム・Bチーム・Cチームの3チームまでとし、他地区は1チーム編成を原則とする。
- (2) 出場種目（組演武・単独演武）は1人1種目とする。但し、団体演武への重複参加は可とする。
- (3) 組演武の構成は、自由演武とする。

下位の資格者と組む場合には、守者としてできる範囲の技術までが使用でき、他は以下のとおりとする。

ア 単独演武について

- 有段者の選手は、「天地拳第1～第6、竜王拳第1、義和拳第1～第2、白蓮拳第1、紅糸拳、龍の形」の中から3つの基本法形を構成として選び、残りの3つの技の構成については自由演武とする。
- 茶帯の選手は、「天地拳第1～第6、竜王拳第1、義和拳第1～第2、白蓮拳第1」の中から4つの基本法形を構成として選び、残りの2つの技については、自由演武とする。
- 緑帯の選手が使用できる技は、「天地拳第1～第4、竜王拳第1、義和拳第1～第2」のみとする。

イ 団体演武について

団体演武の1構成目と6構成目の単独演武は、「天地拳第1～第6系、竜王拳第1、義和拳第1～第2、白蓮拳第1、紅糸拳、龍の形」の中からそれぞれ選択する。

- (4) 単独演武と組演武では、使用する技は資格に応じた範囲までとする。（団体演武は参加者の最上級資格者の科目までとする）
- (5) 単独演武の時間は1分から1分30秒までとし、組演武・団体演武の時間は1分30秒から2分までとする。
- (6) 組演武、単独演武で出場者が極端に少ない場合は、他の種目と統合する。
- (7) 種目により出場者が極端に少ない場合は、種目を統合する。

6 参加資格

県民スポーツ大会開催基準要項細則第10項に定めるもののほか、次による。

- (1) 一般財団法人少林寺拳法連盟登録会員とする（2024年度の兼籍手続済み会員）。
(兼籍の確認ができない場合は出場できない。)
- (2) 大学生は成年とする。少年は高校生であること。（中学生は出場できない。）

7 その他

- (1) 監督会議・審判員会議は大会当日の午前9時から会場で行う。
- (2) 閉会式は、競技終了後、技術交流会をしてから行う。

第77回県民スポーツ大会 少林寺拳法競技 参加申込書

競技名	少林寺拳法	地区体育・スポーツ協会名	
		地区体育・スポーツ協会 連絡協議会会长名	

種別	種目No.	種目		種別	種目No.	種目	
成年男子	1	単独	緑・茶	成年女子	10	単独	緑・茶
	2		初・二段		11		初段以上
	3		三段以上		12		マスターズ
	4		マスターズ		13	組演	緑・茶・有段
	5	組演	緑・茶	少年男子	14	単独	緑・茶・有段
	6		初・二段		15	組演	緑・茶・有段
	7		三段以上	少年女子	16	単独	緑・茶・有段
	8		マスターズ		17	組演	緑・茶・有段
	9	団体					

32 武術太極拳競技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開始式（9:30） 試合開始（10:00）

2 会 場 鹿児島市立名山小学校体育館

3 種別及び参加人員

(1) 個人戦

種目・種別			選手	支部数	合計
個人	1	24式太極拳A 男子	2人	9	160人
	2	24式太極拳A 女子	2人		
	3	24式太極拳B 男子	2人		
	4	24式太極拳B 女子	2人		
	5	24式太極拳C 男子	2人		
	6	24式太極拳C 女子	2人		
	7	32式太極剣 成年男子	2人		
	8	32式太極剣 成年女子	2人		

(注)鹿児島支部は各4人ずつの参加とする。

(2) 団体戦

種目	選 手		支部数	合 計
団体	9	4人以上～10人以内（男女混成可）		9 40人～90人

(注)鹿児島支部は2チームの参加とする。

(3) 国スポ種目

種目・種別			選手	支部数	合計
ペア	10	ペア 24式太極拳(自選)シニア男女	1組(2人)	9	9組(18人)
個人	11	総合太極拳（自選）成年男子	1人		
	12	総合太極拳（自選）成年女子	1人		
	13	自選長拳 成年男子	1人		
	14	自選長拳 成年女子	1人		
	15	ジュニア太極拳2 少年男子	1人		
	16	ジュニア太極拳2 少年女子	1人		
	17	国際第一套路長拳 少年男子	1人		
	18	国際第一套路長拳 少年女子	1人		

(注)上記の参加人員及び参加チーム数については、「4 競技上の規程及び方法 (8)」のとおりとし、申込状況により調整可能とする。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 全日本武術太極拳選手権大会及び国民スポーツ大会競技ルールを準用する。
- (2) 種目種別と参加人員・チーム数は別掲のとおり
- (3) 個人戦種目参加選手の年齢制限（2025年4月1日を基準日とする）
A : 満60歳以上 B : 満40歳以上59歳以下 C : 満39歳以下
- (4) 国スポ種目参加選手の年齢制限
 - ア 少年の部：2007年4月2日から2011年4月1日までの期間に出生した者
(14歳以上17歳以下) 中学3年生を含むものとする。
 - イ 成年の部：1985年4月2日から2007年4月1日までの期間に出生した者
(18歳以上39歳以下) とする。
 - ウ シニアの部：1965年4月2日から1985年4月1日までの期間に出生した者
(40歳以上59歳以下) とする。
- (5) 団体戦において1チーム4人未満の場合はオープン参加とする。
- (6) 団体戦においては音楽の使用を認めるものとする。
- (7) 団体戦以外の種目に重複出場はできないものとする。
- (8) 参加人員及び参加チーム数の合計数上限を超えない範囲で、各支部からの出場数を調整できるものとする。
- (9) 参加申込み状況により若干の変更をする場合がある。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、鹿児島県武術太極拳連盟に加盟の支部・団体に所属する者

6 参加申込

- (1) 所定の参加申込用紙を使用し、個人・団体別に提出すること。
- (2) 提出先：鹿児島県武術太極拳連盟事務局
提出方法：郵送またはEメール (kagoshimataichi5855@yahoo.co.jp)
- (3) 申込期限：2025年7月22日（火曜日）

第77回県民スポーツ大会 武術太極拳競技 参加申込書

競技名	武術太極拳				地区体育・ スポーツ協会名 チーム名 地区体育・スポーツ協会連絡 協議会長名
種別 (○で囲む)	1	24式A男子	10	ペア24式(自選)シニア	
	2	24式A女子	11	総合太極拳(自選)成年男子	
	3	24式B男子	12	総合太極拳(自選)成年女子	
	4	24式B女子	13	自選長拳成年男子	
	5	24式C男子	14	自選長拳成年女子	
	6	24式C女子	15	ジュニア太極拳2少年男子	
	7	32式剣成年男子	16	ジュニア太極拳2少年女子	
	8	32式剣成年女子	17	国際第一套路長拳少年男子	
	9	団体戦	18	国際第一套路長拳少年女子	

監督名 (代表者)		チーム連絡先 氏名()			住所〒		
					電話番号		
種目	(ふりがな) 氏名	性別	生年月日	年齢	勤務先 学校名	現住所	スポーツ安全規範等 加入(○をつける)
		男・女					
		男・女					
		男・女					
		男・女					
		男・女					
		男・女					
		男・女					
		男・女					
		男・女					
		男・女					

33 山岳・スポーツクライミング競技

1 期 日 令和7年9月21日(日)

2 会 場

- (1) クライミング競技 白波スタジアム（県立鴨池陸上競技場）クライミングウォール
(2) 踏査競技 八重山

3 集合場所

- (1) クライミング競技 白波スタジアム（県立鴨池陸上競技場）クライミングウォール
(2) 踏査競技 鹿児島市郡山町八重山公園

4 種別及び参加人員

- (1) クライミング競技（個人競技）

種 別	基 準	参加選手数
ビギナークラス	OS10b以下	20名
ミドルクラス	OS11b以下	20名
エキスパートクラス	OS12a以下	20名
オープんクラス	OS12b以上	20名

- (2) 踏査競技（団体競技）

種 別	監 督	選 手	計
一般の部	1人	2~3人	3~4名
少年の部	1人	2~3人	3~4名

・踏査競技参加団体 一般10パーティ、少年15パーティ

(※一般の部については、9/21(日)からの参加も可とする)

5 競技上の規定及び方法

競技はクライミング競技と踏査競技の2種目とし、それぞれの種目に参加できる。

- (1) クライミング競技は、国民スポーツ大会競技規定に準ずる。
(2) 踏査競技は、県高等学校体育連盟登山部競技規定に準ずる。

6 日 程

- (1) クライミング競技 9月21日(日)
- | | |
|--------------|--------------------------------|
| 13:00~ 13:30 | 受付（白波スタジアム（県立鴨池競技場）クライミングウォール） |
| 13:30~ 18:00 | 開始式、競技開始 |
| 18:00~ | 表彰式 |
- (2) 踏査競技
- | | |
|-------------|----------------|
| 9月20日 16:00 | 受付（八重山公園キャンプ場） |
| 17:00 | 開会式 |
| 17:30 | 監督、リーダー会議 |
| 9月21日 6:00 | 起床 |
| 8:00 | 踏査競技 登山口出発 |
| 12:00 | ゴール |
| 13:00 | 表彰式、閉会式 |

7 申し込み先

- (1) クライミング競技 小田 智美
〒890-0056 鹿児島市下荒田3丁目15-16-407
090-1088-3939 teamkagonma@gmail.com
- (2) 踏査競技 鉢谷 寿一
〒892-0871 鹿児島市坂元町36-7
090-3882-2133 hokotani.junichi@edu.pref.kagoshima.jp

34 クレー射撃競技

1 期 日 令和7年9月21日（日）
参加受付（7:30～8:00） 監督会議（8:00～8:10）
開始式（8:30～8:50） 競技開始（9:00）

2 会 場 南日本総合クレー射撃場（鹿屋市串良町） トランプ
鹿児島射撃場（鹿児島市大迫） スキート

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	計
トランプ	1人	3人	4人
スキート	1人	3人	4人

- (1) 選手のうちの1人が監督を兼任することができる。
- (2) 各地区を3人1組の団体戦及び個人戦
- (3) 1組を4人または5人で構成することもできる。
ただし、団体成績は個人成績上位3人の合計とする。

4 競技上の規定及び方法

- (1) トランプ・スキートとともにJCSAルール（国内における特別ルール）とする。
- (2) 選手1人につき4ラウンド（100点満点）で行う。同一者の両種別出場はできない。
- (3) 種別団体成績は3人の合計得点（300点満点）で競う。
- (4) トランプのセットはJCSAルールセット表（セット1～9）のいずれかとする。
- (5) スキートの標的飛行距離は60±1メートル。ただし、射場のセットで行う。スキート、トランプとも人数が多い場合、1面フィールドを使用する。射撃の順序は下表のとおりとする。

射台	標 的	順 序
1	シングル	ハイ
	シングル	ロー
	シングル	ハイ
	シングル	ロー
2	シングル	ハイ
	シングル	ロー
	シングル	ハイ
	シングル	ロー
3	シングル	ハイ
	シングル	ロー
4	シングル	ハイ
	シングル	ロー
	シングル	ハイ

射台	標 的	順 序
5	シングル	ハイ
	シングル	ロー
6	シングル	ハイ
	シングル	ロー
7	シングル	ロー
	シングル	ハイ
	シングル	ロー
8	シングル	ハイ
	シングル	ロー

- (6) スキートはノータイマーで行う。
- (7) 種別団体において同点の場合、第4ラウンドの合計の多い方を上位とする。
第4ラウンドの合計が同じ場合、第3ラウンドの合計の多い方を上位とする。
- (8) 種別個人において同点の場合、第4ラウンドの点の多い方を上位とする。第4ラウンドの点が同じ場合、第3ラウンドの点の多い方を上位とする。

5 参加資格

- (1) 県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定める者
- (2) 県外に居住してはいるが県民スポーツ大会出場を通じて射撃技術の向上や県民交流を図れる者

6 参加申込

<団体戦>

- (1) 種別団体の申込は県クレー射撃協会指定の様式（参加申込書）に記入し、各地区体育・スポーツ協会連絡協議会を通じ、県スポーツ協会への提出期限内に提出されたもののみ有効とする。期限までに県スポーツ協会へ参加申込書の提出がなかった地区は、団体戦出場を棄権したものとみなす。
- (2) 申込書提出後に選手交代する場合は、監督（代表者）が県クレー射撃協会事務局へ直接連絡すること。
- (3) 選手交代は、大会前日まで可能とする。大会当日の選手交代は認めない。
- (4) 監督（代表者）は大会当日に選手全員の鉄砲所持許可証2ページ目の写しを県クレー射撃協会受付に提出すること。
- (5) 選手が当日急病等で参加できない場合、監督（代表者）は該当組が参加を棄権するか又は残りの2人で種別団体に参加するかを受付で申告すること。

<個人戦>

- (1) 種別団体に出場する選手は別途種別個人の申込をする必要はない。
- (2) 個人戦のみ参加を希望する者は選手個人が各地区体育・スポーツ協会連絡協議会を通じ、県スポーツ協会へ参加申込書を提出するか、直接、県クレー射撃協会へ申し込むこと。
- (3) 当日申込は可能であるが団体戦登録を優先し、団体戦登録を含めた定員（トラップ30人、スキート24人）に達した時点で締め切る。
- (4) 選手は、大会当日に鉄砲所持許可証2ページ目の写しを県クレー射撃協会へ提出すること。

7 その他

- (1) 雨天決行
- (2) 火薬類譲受許可証、鉄砲所持許可証必携
- (3) 装弾は各自持参すること
- (4) 登録料は選手一人あたりトラップ10,000円スキート9,000円（トラップは弁当代を含む）とする。途中退場や失格・棄権があっても登録料は返還しない。弁当が不要でも登録料は変わらない。
- (5) 当日キャンセルは、1,500円申し受ける。
- (6) 領収書が必要な団体は正確な団体名を参加申込書に記載すること。
- (7) 参加選手が多く17:00までに大会が終了できないと思われるときは、3ラウンドで終了し、参加費は変更しない

<連絡先>

〒899-4301

霧島市国分重久 380-3-206

一般社団法人鹿児島県クレー射撃協会事務局

T E L / F A X 0995-57-7279

35 ローイング競技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開始式（8：30） 試合開始（9：30）

2 会 場 輝北ダム特設ローイングコース

3 種別及び参加人員

種 別	・ 種 目	クルー数	人 数	補 欠	計
成 年 男 子	4 +	2	10人	2人	12人
	2 ×	2	4人	2人	6人
	1 ×	2	2人	0人	2人
成 年 女 子	4 ×+	1	5人	1人	6人
	2 ×	2	4人	2人	6人
	1 ×	2	2人	0人	2人
少 年 男 子	4 ×+	2	10人	4人	14人
	2 ×	4	8人	4人	12人
	1 ×	6	6人	0人	6人
少 年 女 子	4 ×+	2	10人	2人	12人
	2 ×	2	4人	2人	6人
	1 ×	2	2人	0人	2人

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

ア 日本ローイング協会競漕規則による。

イ 距離は1000mとする。

(2) 組合せ抽選

組合せ、レーンの指定は県ローイング協会で行う。

(3) オールについては、出漕クルーで準備すること。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、県ローイング協会に所属する団体で、県ローイング協会選手登録を完了している者とする。

36 スポーツウェルネス吹矢競技

1 期　　日　　令和7年10月12日（日）　開始式（10:00）　試合開始（10:30）

2 会　　場　　鹿屋市体育館（クレバリーホームアリーナ）

3 種別及び参加人員

種　　別	監　　督	選　　手	計
成　年　男　子	22人	60人	82人
成　年　女　子	8人	60人	68人

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

- ア 日本スポーツウェルネス吹矢協会競技規則に準ずる。
- イ 一部鹿児島県スポーツウェルネス吹矢協会競技規則で運用する。

(2) 試合方法

- ア 個人戦のみ実施する。
- イ 競技部門は、8m・10m男女別及びG男女一緒の5部門とする。
- ウ 1ラウンド5本×6ラウンドの合計点数で順位を決定する。同点の場合は、1本勝負で順位を決定する。

(3) 試合時間

- ア 1ラウンド（3分以内）に5本吹く。
- イ 1レーンに5～6名配置し、6ラウンド実施するので、試合時間は3時間程度になる。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、次による。

鹿児島県内の地域支部に所属している有段者で、成績優秀者とする。

37 なぎなた競技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開始式（9:30） 試合開始（9:50）

2 会 場 枕崎市立総合体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	補 欠	計
成 年 女 子	1人	3人	1人	5人
少 年 女 子	1人	3人	1人	5人

4 競技上の規程及び方法

- (1) 全日本なぎなた連盟競技規程及び審判規程による。
ア 試合はトーナメント方式で行う（ただし、出場チーム数によりリーグ戦になることもある。）
演技はトーナメント方式で行う。
イ 演技競技 指定された「しきけ応じ」3本を旗形式で行う。
成年 2本目 4本目 7本目
少年 2本目 3本目 5本目
ウ 試合時間は3分とする。勝負が決しない場合は、審判員の判定とする。
- (2) 申込後のオーダーの変更は補欠以外認めない。
- (3) なぎなたの全長は210cm～225cmとし、重量は650g以上とする。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、次による。
大学生は成年女子とする。演技競技については男子選手の参加を認める。

6 その他

9:00 受付
9:10 監督会議
9:20 選手集合

第77回県民スポーツ大会 なぎなた競技 参加申込書

競技名	なぎなた		地区体育・スポーツ協会名	
種別		成年	チーム名	
		少年	地区体育・スポーツ協会 連絡協議会長名	

監督名		チーム 連絡先	氏名			
			〒	TEL () - () - ()		
区分	選手名	年齢	生年月日	勤務先 (学校名・学年)	現住所	スポーツ安全 保険等加入 (○を付ける)
先鋒						
中堅						
大将						
補欠						
仕かけ						
応じ						
補欠						

38 フェンシング競技

1 期　　日　令和7年9月21日（日）開始式（9:40）試合開始（10:00）

2 会　　場　垂水中央運動公園体育館

3 種別及び参加人員

種　　別	監　　督	選　　手	計
成　年　男　子	(1)人	5人	5人
成　年　女　子	(1)人	5人	5人
少　年　男　子	1人	15人	16人
少　年　女　子	1人	15人	16人

4 競技上の規定及び方法

(1) 競技規則

ア 2025年FIE規則に準ずる。

イ 電気用具を使用する。

(2) 試合方法

ア 組合せについては、各種別ともフリーとする。

イ 予選はプール方式、決勝はトーナメント方式とする。

(3) 試合時間

ア 予選プールは、5本勝負3分間（実働）。

イ 決勝トーナメントは、15本勝負3分間（実働）3セット。

5 参加資格

県民体育大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、次による。

参加種別は、成年男子・成年女子・少年男子・少年女子とする。

39 ホッケー競技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開始式（9:00） 試合開始（9:30）

2 会 場 桶脇屋外人工芝競技場

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	計
男 子	1人	18人	19人
女 子	1人	18人	19人

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

日本ホッケー協会及び鹿児島県ホッケー協会運営規則による。

(2) 試合方法

ア リーグ戦方式とする。

イ 競技時間は15分のクウォーター制とし、間に2分・8分・2分の休憩をおく。

ウ 勝利数・得失点差等同じ場合は、シュートアウト戦で順位を決める。

5 参加資格

鹿児島県ホッケー協会に登録してあるチームに所属していること。

40 ウエイトリフティング競技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開始式（9:30） 試合開始（10:00）

2 会 場 入来総合運動場体育館ウエイトリフティング室

3 種別及び参加人数

種 別	選 手
成 年 男 子	8人
成 年 女 子	8人
少 年 男 子	20人
少 年 女 子	8人

4 競技上の規程及び方法

- (1) 令和7年度日本ウエイトリフティング協会競技規則による。
- (2) 競技種目はスナッチとクリーン＆ジャークとする。
- (3) 両種目とも3回の試技を行うことができる。
- (4) 試技の重量増加は1.0kgの整数倍する。
- (5) 1つの試技において失敗しても、同一重量もしくは重量を増加してもよいが、軽減することは許されない。
- (6) 競技者の試技順序は、すべて軽い重量を試技するものが重い重量を試技するものを先行する。
- (7) 競技はコールされてから1分以内に行う。
- (8) 競技は全階級一緒に行う。4m四方（厚さ10cm）の木製台の上で演技する。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、日本ウエイトリフティング協会に登録されている者とする。

6 その他

競技者の体重測定は、試合開始2時間前に実施し、体重オーバー者の再測定は、その1時間以内とする。

41 馬術競技

1 期日 令和7年9月21日（日）競技開始 9:00

2 会場 霧島高原乗馬クラブ

3 種別及び参加人員

種別		基準	選手	馬
第1競技	L級障害飛越競技（C）	基準タイム方式 H80 W90	12人	8頭
第2競技	L級障害飛越競技（B）	Table A238-2-1 H90 W100	10人	6頭
第3競技	スピード&ハンドイネス競技	Table C239 H105 W120	5人	5頭
第4競技	M級障害飛越競技（C）	Table A238-2-1 H120 W130	5人	5頭
第5競技	クロス障害飛越競技	基準タイム方式	10人	6頭
第6競技	低障害飛越競技	基準タイム方式 H70 W90	10人	6頭
第7競技	ジムカーナ競技	ローカルルール 旗門・障害	8人	4頭
延べ参加選手		60人	実参加選手	30人
延べ競技馬		40頭	実競技馬	20頭

4 競技上の規程及び方法

日本馬術連盟競技会規程に則る。なお、基準タイム方式を採用する。

※ 基準タイム方式：規定タイムを設けず、減点が少なく、基準タイムに近い人馬を上位とする。
同率の場合は、走行時間が早い人馬を上位とする。

5 参加資格

鹿児島県馬術連盟の登録会員であること。

42 ダンススポーツ競技

1 期 日 令和7年9月21日（日） 開始式（9:00） 競技開始（9:15）

2 会 場 ビーラインスポーツパーク姶良体育館

3 種目及び参加人数

区分	略称	種 目	選 手	計
1	FCM	サークル対抗の部	ワルツ	8人
			タンゴ	
			チャチャチャ	
			ルンバ	
2	FGS	チャレンジ130 スタンダード	ワルツ、タンゴ	2人
3	FGL	チャレンジ130 ラテン	チャチャチャ、ルンバ	2人
4	FOS	チャレンジスタンダード	ワルツ、タンゴ	2人
5	FOL	チャレンジラテン	チャチャチャ、ルンバ	2人
6	FDC	フリーダンスの部	—	6人以上 (1チーム)

4 競技上の規程及び方法

（1）競技規則

公益社団法人日本ダンススポーツ連盟競技規則に準ずる。（フリーダンス発表を除く。）

（2）競技方法

ア サークル対抗の部は、ワルツ、タンゴ、チャチャチャ、ルンバ4種目総合にて順位を決定し、リダンスを行う。

イ フリーダンスの部は、ダンススポーツ競技種目以外のダンスで、曲は5分以内とする。

ウ 服装及びフィギュアは自由とする。

エ チャレンジ（2～5区分）は、2種目総合にて順位を決定する。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるものほか、次による。

- (1) サークル対抗の部の出場は、県内のサークルのみとし、相手を変えれば2種目まで出場することができる。また、同性同士の出場も認める。先着20組までとする。
ただし、各ダンス団体D級以上の実績のある者同士の出場はできない。
- (2) チャレンジ130（区分2～3）は、カップル合計年内130歳以上、同性同士の出場可、D級以上の持ち級実績のある者同士の出場不可
- (3) チャレンジ（区分4～5）は、年齢制限なし、同性同士の出場可、D級以上の持ち級実績のある者の出場不可
- (4) フリーダンスの部は、1チーム6人以上で出場することとする。先着5組までとする。

6 参加申込

(1) サークル対抗の部（区分1）及びフリーダンスの部（区分6）は、別添申込書にて申し込み、その他の種目は、鹿児島県スポーツダンス連盟の標準様式から申し込むものとする。

(2) 申込先は鹿児島県ダンススポーツ連盟とする。

〒893-0064 鹿屋市西原2丁目36-42 レオネクストかのや TYS101号

第77回県民スポーツ大会 ダンススポーツ競技 参加申込書

【サークル対抗の部（区分1）】

サークル名					
代表者 連絡先	住 所	〒			
	フリガナ		電話		
	代表者名		FAX		

No.	種 目	フ リ ガ ナ 選 手 名	生年月日	居 住 地	ス ポ ー ツ 安 全 保 険 等 加 入 (○を付ける)
1	ワルツ	リーダー			
		パートナー			
2	タンゴ	リーダー			
		パートナー			
3	チャチャチャ	リーダー			
		パートナー			
4	伦バ	リーダー			
		パートナー			

第77回県民スポーツ大会 ダンススポーツ競技 参加申込書

【フリーダンスの部（区分6）】

チーム名				
ダンスの内容 (ジャンル、曲、時間等)				
代表者 連絡先	住 所	〒		
	フリガナ		電話	
	代表者名		FAX	

No.	選 手 名 (フリガナ)	生年月日	居 住 地	スポーツ安全 保険等加入 (○を付ける)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

43 ドッジボール競技

1 期 日 令和7年9月20日（土） 開始式（9:00） 試合開始（9:30）

2 会 場 ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅 体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	コーチ	マネージャー	選 手	計
成 年	1人	1人	1人	17人	20人

※ 監督・コーチ・マネージャーは選手と兼任ができる。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技方法

予選リーグ戦により各リーグ上位チームを選出し、決勝トーナメント戦勝ち抜きにより、優勝チームを決定する。ただし、チーム数により変更することもある。（競技規則にも適用する。）

予選リーグ及び決勝トーナメントとも5分1セットマッチで行う。ただし、決勝戦は3セットマッチとする。3位決定戦は行わない。

(2) 競技規則

ア 一般財団法人日本ドッジボール協会公式ルール及び特別ルールに則る。また、日本ドッジボール協会「2025年度版シニアカテゴリー規則」の一部を適用する。

イ 試合は8人制で行う。

ウ コートサイズは、内野11m、外野3mのコートとする。

エ 予選リーグでは勝ち点制を採用し順位を決定する。

（勝ち：2点、引き分け：1点、負け：0点）

勝ち点の合計点数が同じ場合には、以下のとおり順位を決定する。

- ① 各試合終了時の味方内野人数の合計が多い方
- ② 直接対戦の勝者
- ③ 各試合終了時の相手内野人数の合計が少ない方
- ④ 決まらない場合は、上位進出に必要な場合のみ、決定戦を行う。

オ 決勝トーナメント戦ではセット毎に勝敗を決し、3セットマッチの場合には2セット先取したチームの勝ちとする。セット終了時の内野人数が同数の場合には、「Vポイントゲーム」にて勝敗を決する。

カ 選手が不足した場合はハンディを負うこととする。公式試合として認める。（決勝トーナメント進出もあり得る。）

キ 審判への抗議及びアピールは一切認めない。

ク 試合球は、JDBA公認球（ミカサ：DB350B-YLB、モルテン：D3C5000-YC）とする。

5 参加資格

県民スポーツ大会実施要項総則第10項に定めるもののほか、本競技会の年齢基準は以下による。

- (1) 監督は、2005年4月2日以前に生まれた者とする。ただし、コーチ、マネージャーは監督の年齢基準に該当しない。
- (2) 選手は、2010年4月2日以前に生まれた者とする。

6 参加申込

所定の様式から以下のとおり申し込むこと。

- (1) 申込期限 令和7年7月25日（金）午後5時
- (2) 申込先 県ドッジボール協会事務局
- (3) 申込方法 電子メール

7 その他

- (1) 予選リーグの組合せ抽選は、県ドッジボール協会理事会で行い決定する。
- (2) 当該チームの試合の「前の試合」の帯同線審を義務付ける。
- (3) 選手全員が統一のユニフォーム（シャツとパンツ）を着用すること。（わずかな表示物の異なりや、同色・同形のパンツにおける製品の異なりについては統一とみなす。）
- (4) シャツの前面及び背面には、必ず選手番号を表示すること。（ビブス対応可。）
- (5) 参加チームは、大会当日プラカードを持参すること。
- (6) 会場施設内でのボールを使った練習はできない。
- (7) 競技中に選手が負傷した場合には、会場において応急処置は行うが、主催者はその後の責任は一切負わない。また、往復中の事故についても責任は負わない。
- (8) 監督会議を8時45分から本部席前で行う。

第77回県民スポーツ大会 ドッジボール競技 参加申込書

競技名	ドッジボール	地区体育・スポーツ協会連絡協議会名	
種別	成年	地区連絡協議会会長名	

チーム名	
------	--

番号	区分	氏名	生年月日 (西暦/月/日) 半角入力	勤務先 (学校名・学年)	居住地 (市町村名)	スポーツ安全保険等加入 (○を付ける)
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

44 自 車 競 技

1 期 日 令和7年10月18日(土)

2 会 場 鹿児島県根占自転車競技場

3 種別及び参加人員

種 別		出 場 区 分
正式種目	男・女	①R7.4.1時点での高校生以上の県内居住者 ②鹿児島県の大学及び専門学校等の在籍者 ③社会人で鹿児島県内の企業等に勤務している者 (※JCF登録の有無は問わない)
オープン	男・女	中学生以上 ※表彰・自転車の貸出は行わない

4 競技上の規則及び方法

(1) 競技規則

鹿児島県民体育大会実施要項の規定及び本大会の特別規則に則る。

公益財団法人日本自転車競技連盟現行競技規則に則る。

(2) 競技方法

ア 正式競技は少年・成年の区別は行わず、男子及び女子とする。

イ 地区別対抗戦とし、個人及び団体得点の加算で地区総合成績を決定する。

ウ 出場地区は、自宅、出身地、職場（学校）等の所在地を参加者本人が選択する。

(3) 競技種目

ア 正式種目

【正式種目・個人】

①200m フライング・タイムトライアル（全種別男女）

②1km タイムトライアル（全種別男女）

③3km インディвидュアル・パシュート（高校生以下男女）

④4km インディвидュアル・パシュート（19歳以上男女）

【正式種目・団体】

①4km チームパシュート（男子）

②チーム・スプリント（男女）

【オープン種目】

①200m フライング・タイムトライアル

②500m タイムトライアル

③1km タイムトライアル

④3km インディвидュアル・パシュート

5 申し込み

- (1) 参加を希望される方は、下記のメールアドレスまでご連絡ください。申込用紙をメールにてお送りします。
- (2) 締め切りは、令和7年10月11日（土）とする。（厳守）
- (3) スタートリストは、申込み後、公式HP (<https://kgcf.hatenablog.com/archive>) に掲載しますので、各自で確認ください。
- (4) 申込み及び問い合わせ先

鹿児島県自転車競技連盟 入佐直希 E-Mai : irisa0105@yahoo.co.jp

TEL : 080-5274-6101

6 その他

- (1) 大会中の事故等については、当事者責任とし、主催者側は責任を負わない。
- (2) 大会中の負傷については、応急処置は行うが、治療費等は自己負担とする。
- (3) 参加選手は、傷害保険及び損害賠償保険への加入を義務づける。
- (4) 高校生（15歳以上）については、保護者または当該高校教諭等が引率すること。
- (5) 規制員や会場役員等の指示を守り、交通規則に従うこと。

南のきらめき 躍動かごしま



鹿児島県